

八千代市第5次総合計画
前期実施計画〔令和4年度～令和6年度版〕
令和4年度事業 効果検証結果報告書

令和5年11月

八千代市

1 八千代市第5次総合計画前期実施計画事業の効果検証

総合計画を着実に推進するため、前期実施計画に掲げた各事業について、指標の達成状況、執行計画と実績の比較などから効果を分析し、今後の取組の改善を図ります。

2 令和4年度対象事業

八千代市第5次総合計画前期実施計画〔令和4年度～令和6年度版〕の計画事業の内、令和4年度に事業が予定されていた95事業について効果検証を行いました。

3 八千代市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連

第2期総合戦略は、総合計画と総合戦略の目指す方向性が共通していることから、第5次総合計画内に包含するものとして一体的に策定しました。

総合戦略における具体的な取組と重要業績評価指標(KPI)については、実施計画に位置づけて事業を推進していくこととしており、実施計画に掲げた計画事業のうち一部の事業は、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における具体的な取組にもなっています。

このことから、実施計画事業の効果検証は、第2期総合戦略としての効果検証も兼ねるものとしています(「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画〔令和4年度～令和6年度版〕との関連」のとおり)。

4 令和4年度事業一覧

【事業数 95事業】

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 子ども・子育て	1 教育・保育環境（幼児教育）	1	民間保育園等施設整備助成事業		子育て支援課
		2	公立保育園施設改修事業		子ども保育課
		3	幼稚園教諭処遇改善事業		子ども保育課
	2 子育て環境	4	産後ケア事業		母子保健課
		5	骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業		母子保健課
		6	学童保育所整備事業		子育て支援課
		7	放課後子ども教室推進事業		子育て支援課
第2節 地域福祉	2 障害者支援	8	児童発達支援センター・すてっぷ21大和田整備事業		障害者支援課
		9	障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業		障害者支援課
		10	障害者グループホーム整備費補助事業		障害者支援課
	3 高齢者支援	11	高齢者外出支援事業		長寿支援課
12		高齢者運転免許証自主返納支援事業		長寿支援課	
第3節 社会保険	2 介護保険	13	介護保険事業計画策定事業		長寿支援課
		14	介護保険施設整備事業		長寿支援課
		15	大和田地域包括支援センター委託事業	○	福祉総合相談課
		16	地域ケア会議推進事業		福祉総合相談課
第4節 健康	1 保健	17	健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業	○	健康づくり課
	2 医療	18	公的病院等救急医療事業補助事業		健康福祉課
第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 教育	1 義務教育	1	小・中学校施設整備事業		教育総務課
		2	外国語指導助手派遣事業		指導課
		3	コンピュータ教育事業		教育センター
		4	（仮称）学校給食センター東八千代調理場建設事業	○	保健体育課
第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第2節 暮らしの安全	1 防災・減災	1	災害用物資備蓄事業		危機管理課
		2	防災道の駅整備事業		危機管理課
		3	地域排水整備事業		土木建設課
		4	勝田川改修事業		土木建設課
		5	準用河川高野川改修事業		土木建設課
		6	準用河川花輪川維持補修事業		土木建設課
		7	急傾斜地崩壊対策事業（市）		土木建設課
		8	急傾斜地崩壊対策事業（県）		土木建設課
	2 消防	9	予防業務事業		予防課
		10	消防庁舎及び消防署等整備事業	○	消防総務課
		11	消防車両等整備事業		警防課
	3 防犯	12	防犯灯設置事業		危機管理課
		13	防犯カメラ設置費補助事業		危機管理課
	4 交通安全	14	交通安全施設整備事業		土木維持課
		15	自転車ネットワーク整備事業		土木維持課
		16	放置自転車等対策事業	○	土木維持課
第3節 上下水道	1 水道	17	村上給水場施設改良事業		上水道課
		18	八千代台浄水場施設改良事業		上水道課
		19	管路改良事業		上水道課
		20	管路耐震化事業		上水道課
	2 下水道	21	下水道施設改良事業		下水道課
		22	汚水管渠整備事業		下水道課
		23	雨水管渠整備事業		下水道課

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 市街地・住環境の整備	1 市街地の整備・活性化	1	都市マスタープラン策定事業		都市計画課
		2	大和田駅北側地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		3	西八千代南部地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		4	八千代台駅周辺活性化推進事業		都市計画課 まちづくり推進室
	2 住宅	5	危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業		建築指導課
		6	マンション耐震診断費補助事業		建築指導課
		7	木造住宅耐震診断費等補助事業		建築指導課
		8	空家等対策推進事業		建築指導課
		9	管理不全空家等解消事業		建築指導課
	3 公園・緑地	10	西八千代地区近隣公園建設事業		公園緑地課
		11	八千代総合運動公園法面崩壊対策事業	○	公園緑地課
		12	県立八千代広域公園整備の促進		公園緑地課
		13	勝田市民の森用地取得事業		公園緑地課
		14	バラ苗配布事業		公園緑地課
		15	ゆらゆら橋補修事業		公園緑地課
第2節 総合交通・道路環境の整備	1 総合交通	16	(仮称)八千代市地域公共交通計画策定事業		都市計画課
		17	東葉高速鉄道支援事業		企画経営課
		18	鉄道施設安全対策補助事業		企画経営課
		19	勝田駅南口エレベーター設置事業		都市計画課
	2 道路環境	20	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業(西八千代工区)		土木建設課
		21	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業(上高野工区)		土木建設課
		22	都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業		土木建設課
		23	都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業(県事業)		土木建設課
		24	道路改良事業		土木建設課
		25	道路補修事業		土木維持課
		26	橋梁補修事業		土木維持課
第3節 環境との共生・保全	1 生活環境	27	高度処理型浄化槽設置整備事業		環境保全課
	2 自然環境	28	地域猫不妊去勢等手術費用助成事業		環境保全課 環境政策室
		29	脱炭素社会推進事業	○	環境保全課 環境政策室
第4節 循環型社会	1 一般廃棄物	30	住宅用設備等脱炭素化促進事業		環境保全課 環境政策室
		31	浸出水処理施設基幹的設備改良事業		清掃センター
		32	清掃センター管理棟耐震改修事業	○	清掃センター

第5章 産業が元気なまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 農業	2 農地保全	1	農業振興地域整備計画策定事業		農政課
		2	水田再基盤整備事業		農政課
第2節 商工業	1 商業	3	創業支援事業		商工観光課

計画の推進のために

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進	(1) 透明性の高い市政の推進	1	市ホームページ改修事業		広報広聴課
	(2) 市民参画体制の充実	2	新たな市民参画制度創設事業		コミュニティ推進課
第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進	(1) コミュニティ活動の促進	3	地域コミュニティ推進講座開催事業		コミュニティ推進課
		4	地域担当職員制度事業		コミュニティ推進課
		5	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業		企画経営課
第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信	(2) 多文化共生社会の推進	6	多言語防災・生活情報配信事業		シティプロモーション課
	(4) シティプロモーション・観光の推進	7	地域間連携事業		商工観光課 観光推進室
		8	印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業		公園緑地課
		9	観光資源活用・情報発信事業		商工観光課 観光推進室
		10	シティプロモーション事業		シティプロモーション課
第4章 持続可能な行政経営の確立	(1) 効率的な行政運営の確立	11	行政組織の見直し		総務課
		12	行政評価推進事業		企画経営課
	3) 公共施設等の一体的なマネジメントの推進	13	庁舎建設事業		庁舎総合整備課
	(4) スマート自治体の推進	14	行政手続のオンライン化推進事業		情報政策課
		15	情報システム標準化事業		情報政策課

5 事業別効果検証結果票【記載項目説明】

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-3 コンピュータ教育事業

担当課: 教育センター

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額	
	計画	推進 検討	推進 検討	推進 検討	推進 検討	推進 検討	計画額	当初予算額			596,218千円	
	実績	調整	—	—	—	—	補正	月				
	GIGAスクール構想に基づき、システム整備を行う。							流充用等				
						予算現額		596,218千円	決算額		596,026千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	運用管理(システム)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒					
	運用管理(GIGA)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒					
	リプレイス検討		検討開始	⇒	⇒	⇒	⇒					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	運用管理(システム)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒					
	運用管理(GIGA)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒					
	リプレイス検討		継続費・繰越明許費を設定している場合に「⇒」を掲載しています。				⇒					
当年度実績								取組状況	未着手			
【教育ネットワークシステム運用管理業務委託】平成30年度～令和6年度 支払額:471,671,110円(全期間支払予定額:2,812,922,287円),内容:第3期教育振興基本計画に基づく学校に必要なICT環境の運用管理を行う。 【八千代市立小中学校GIGAスクール構想対応端末運用管理業務委託】令和2年度～令和7年度 支払額:108,147,600円(全期間支払予定額:1,158,638,800円),内容:従来のシステムに加えるGIGAスクール構想の環境(1人1台端末及び教育用クラウド)の運用管理を行う。									取組中(継続)	○		
令和2年度実績は、事業を行う前の基準値として掲載しています。									完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	タブレット端末を利用した授業の割合		値 36%	48%	54%			75%				
			時点 令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	児童生徒が1人1台のタブレット端末を活用して授業を行うことに、多くの教職員が慣れてきた。運用開始から2年が経過し、教職員が授業で使ってみるとい段階から、学力向上につながる活用を行っていくことが課題である。				学習指導要領の授業での活用法について、引き続き研修を行う。あわせて、学校で教職員にICT支援員向けに、学習に関する情報を提供したり、研							

【指標の達成状況】
 次の5段階から選択しています。令和4年度実績が把握・測定できていない場合には、空欄としています。
 ■目標以上を達成:目標値に到達したもの、それ以上を達成した指標
 ■概ね目標を達成:目標値には至っていないものの目標値に概ね近い指標
 ■目標達成に向け順調に推移:目標値に向かって実績値が順調に推移している指標
 ■やや目標達成困難:目標値の達成が目標時点までにやや困難な指標
 ■目標達成困難:目標値の達成が目標時点までに困難な指標

6 事業別 効果検証結果票

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-1 民間保育園等施設整備助成事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画			助成			助成				当初予算額		2,000千円	
	実績			助成			-			補正		6月	183,750千円	
										3月		-20,808千円		
民間保育園等への施設整備に対する助成を行う。										流充用等				
										予算現額		164,942千円		
										決算額		147,514千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金申請				補助金申請									
	補助決定						補助決定							
	補助額確定								補助額確定					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金申請				補助金申請									
	補助決定						補助決定							
	補助額確定								補助額確定					
当年度実績										取組状況	未着手			
待機児童対策のために小規模保育事業所整備・運営事業所の公募を実施し、令和5年4月1日に開所する7施設に対して補助金を交付した。 ※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 15,142,000円											取組中(継続)	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	新規整備施設数		値		0施設		0施設		7施設				4施設	
			時点		令和3年4月1日		令和4年4月1日		令和5年4月1日				令和7年4月1日	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	待機児童数の増加を受け、令和4年度中に目標を上回る7施設の新規整備を行い、保育の受け皿の確保に努めたが、申請率の増加等により待機児童の解消には至らなかった。						見直しを行った八千代市子ども・子育て支援事業計画の推計等に基づき、様々な手法を検討する。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-2 公立保育園施設改修事業

担当課： 子ども保育課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		388,080千円
	計画	工事(繰越)工事		工事		-		-			当初予算額		3,916千円
		実績	工事(繰越)工事		-		-		-		9月		15,917千円
	-		-		-		-		3月		-11,251千円		
公立保育園の施設改修等を行い、安心安全な保育環境を整備する。										補充用等			
										予算現額		396,662千円	
										決算額		396,465千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	高津南保育園建設工事		工事着手	⇒	⇒	竣工							
	八千代台南低年齢化対応				工事着手	工事完了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	高津南保育園建設工事		工事着手	⇒	⇒	竣工							
	八千代台南低年齢化対応				工事着手	工事完了							
当年度実績										取組状況	未着手		
【八千代市立高津南保育園建設(建築)工事】 契約日:令和4年3月23日, 契約金額(変更後):286,058,300円 受託者:万葉建設(株)											取組中(継続)	○	
【八千代市立高津南保育園(機械設備)工事】 契約日:令和4年3月30日, 契約金額(変更後):62,906,800円 受託者:(有)八千代リビング設備													
【八千代市立高津南保育園建設(電気設備)工事】 契約日:令和4年3月28日, 契約金額(変更後):36,598,100円 受託者:(株)鈴木電気													
【八千代市立高津南保育園建設工事監理業務委託】 契約日:令和4年3月28日, 契約金額:7,150,000円 受託者:(株)カトウ建築事務所										完了			
【八千代市立八千代台南保育園低年齢化対応工事】 契約日:令和4年12月20日, 契約金額(変更後):3,751,000円 受託者:(株)西澤建築													
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	公立保育園耐震化率		値	87.5%	87.5%	100%			100%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和4年度末				
指標の達成状況		目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	両施設ともに工事は予定どおり完了した。令和5年度も低年齢児クラスの定員拡大に向けて設備改修工事を進める必要がある。					計画どおり実施する。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-3 幼稚園教諭処遇改善事業

担当課： 子ども保育課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	補助金の交付		補助金の交付		補助金の交付		当初予算額			12,840千円			
	実績	補助金の交付		-		-		補正		月				
										月				
八千代市内の民間幼稚園で勤務する常勤職員に給与改善を実施した施設に対し、一人当たり月額10,000円を上限として補助する。										流充用等				
										予算現額		12,840千円		
										決算額		10,240千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付申請		申請受付						変更申請					
	交付		概算交付						変更交付					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付申請		申請受付						変更申請					
	交付		概算交付		概算交付				変更交付					
	当年度実績										取組状況	未着手		
交付確定額:10,240,000円 支払済額:10,240,000円 対象施設:10施設 給与改善実人数:89名										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	常勤幼稚園教諭平均勤続年数		値		7.8年		8.3年		9.3年				9.0年	
			時点		令和3年4月1日		令和4年4月1日		令和5年4月1日				令和7年4月1日	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	給与改善により幼稚園教諭の平均勤続年数は伸びている(令和2,3年度)。						引き続き、当該事業を継続し、離職防止に努める。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-4 産後ケア事業

担当課： 母子保健課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			5,096千円		
	実績	実施	-	-	-	-	補正	3月		3,402千円			
								月					
産後の支援がなく心身の不調や育児不安等があり、支援を必要とする出産後1年以内の母親とその子を対象に、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後の生活を支援する。							流充用等						
							予算現額		8,498千円				
							決算額		8,475千円				
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	産後ケア事業		実施	実施	実施	実施							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	産後ケア事業		実施	実施	実施	実施							
	当年度実績							取組状況	未着手				
	宿泊型 :231件 デイケア型:105件 訪問型 :41件								取組中(継続)	○			
							完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	利用により安心して育児ができたと思う人の割合		値	100%	100%	98.3%			100%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		概ね目標を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	委託先の増に伴い、利用件数が昨年度に引き続き増加。出産に引き続いての利用及び休息が必要な産婦の利用が増えた。利用する型の併用も増え、家庭状況に応じた利用や長期間継続した利用もできた。訪問型の対象月齢の拡大については、委託先の千葉県助産師会と情報交換を行った。					訪問型の対象月齢の引き上げ後のケア内容の具体化について検討が必要である。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-5 骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業

担当課： 母子保健課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			226千円		
	実績	実施	—	—	補正		月		月		月		
		骨髄移植や化学療法等の治療により、予防接種の再接種が必要となった場合に、その費用を助成し保護者の経済的な負担を軽減する。						流充用等					
								予算現額		226千円	決算額		103千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	予防接種再接種費助成		募集受付開始	⇒	⇒	募集受付終了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	予防接種再接種費助成		募集受付開始	⇒	実施	実施							
当年度実績							取組状況	未着手					
予診票交付 2名 予防接種実施 10件(うち1件再接種)								取組中(継続)	○				
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	再接種完了人数		値	0人	1人			3人					
			時点	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	順調に接種が進んだ。市や県のホームページ等にて周知に努めた。				今後も周知に努め、対象となる方へ遅滞なく情報提供を行う。								

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-6 学童保育所整備事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		
	計画	設計	工事	—	—	—		当初予算額	9,757千円	
	実績	設計	—	—	—	—	補正	月		
学童保育事業において、待機児童解消のため、学童保育所等整備方針に沿って学童保育所の新設及び既存学童保育所の定員拡大を実施する。 なお、小学校内にある学童保育所については、放課後子ども教室との一体型を実施することで、多様な活動の場・体験の場を提供する。									月	
								月		
								月		
							流充用等			
							予算現額		9,757千円	
							決算額		9,240千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	基本設計及び実施設計		契約・設計着手	⇒		設計完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	基本設計及び実施設計		契約・設計着手	⇒	⇒		設計完了			
当年度実績										
【新木戸第二学童保育所工事基本設計及び実施設計業務委託】 受託者：(株)フジプラン 完了日：令和5年3月31日 支払金額：9,240千円 内容：新木戸第二学童保育所建設工事の基本設計及び実施設計							取組状況	未着手		
								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	学童保育所定員数		値	1,750人	1,795人	1,985人			1,835人	
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日			令和6年4月1日	
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	村上団地学童保育所の開設及びみどりが丘学童保育所の1支援単位増加等により190名の定員拡大を図り、目標である1,835人を達成した。一方で緑が丘・八千代台地区などで待機児童が発生した。					新木戸第二学童保育所、みどりが丘学童保育所及び八千代台学童保育所を学校敷地内に整備を実施する他、引き続き関係部局と協議し、余裕教室等の活用など受け皿確保に努め、5年度の計画では目標を2,165人に引き上げて待機児童対策を図る。				

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-7 放課後子ども教室推進事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		13,937千円
	計画	実施	実施	実施	計画額	当初予算額		4,057千円		
	実績	実施	—	—	—	補正	月			
							月			
放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の文化・スポーツ団体等の協力を得て、様々な体験活動や地域交流活動を実施する。また、子ども・子育て支援事業計画に沿って、令和5年度末までに市内全小学校区での開設を目標に整備を進める。							流充用等			
							予算現額		17,994千円	
							決算額		16,866千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	新規5校開設		安全管理員募集	参加登録・備品購入	新規開設					
	新規6校開設協議		各学校協議	⇒	予算協議					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	新規5校開設		安全管理員募集	備品購入・募集	未開設					
	新規6校開設協議		実施せず	実施せず	実施せず					
	当年度実績							取組状況	未着手	
新規予定開設校を含めた全放課後子ども教室にエアコンを設置した他、開設に必要な備品等の購入を行った。							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	放課後子ども教室登録児童数		値	333人	691人	801人			3,376人	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	全放課後子ども教室にエアコンを設置したほか、備品等を購入する等、開設に向けた準備を進めることができたが、新規5校の開設については、安全管理員の確保が困難であり、新規開設には至らなかった。				安全管理員の確保に向け、周知方法を検討し人材確保に努める。 関係部局と引き続き協議を進め、余裕教室等の活用を検討し、開設に向けた準備を行う。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-8 児童発達支援センター・すてっぷ2 1大和田整備事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事			工事			-			当初予算額		582,729千円	
		実績	工事・委託・補償			-			-			3月		-171,153千円
										月				
事業概要	老朽化している児童発達支援センター及び子ども支援センターすてっぷ21大和田を複合施設として整備する。									補充用等		1,894千円		
										予算現額		413,470千円		
										決算額		330,948千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	旧県教職員住宅解体工事		工事完了											
	解体工事家屋等事後調査		契約・業務開始		業務完了									
	新施設建設工事		契約		工事着手		⇒		⇒		⇒			
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	旧県教職員住宅解体工事		工事完了											
	解体工事家屋等事後調査		契約・業務開始		業務完了									
	新施設建設工事		契約		工事着手		⇒		⇒		⇒			
当年度実績														
<ul style="list-style-type: none"> ○旧千葉県八千代市教職員住宅解体工事 受託者:㈱イマムラ興業 支払額:8,580,000円(令和4年度分) ○解体工事に伴う家屋等事後調査業務委託 契約日:4月15日 受託者:㈱レック 支払額:14,190,000円 ○解体工事に伴う補償金 契約日:8月16日 支払額:2,839,454円 ○新施設建設工事監理業務委託 契約日:6月28日 受託者:㈱豊建築事務所 支払額:9,900,000円(令和4年度分) ○新施設建設(建築)工事 契約日:6月24日 受託者:周郷建設㈱ 支払額:291,610,000円(令和4年度分) ○新施設建設(機械設備)工事 契約日:6月24日 受託者:㈱長岡工作所 契約額:0円(令和4年度分) ○新施設建設(電気設備)工事 契約日:6月24日 受託者:㈱江野沢電気 契約額:0円(令和4年度分) ○まてばし児童公園整備改修工事 契約日:12月8日 受託者:㈱八千代緑化 支払額:3,828,000円 										取組状況	未着手			
		取組中(継続)		○										
		完了												
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	施設整備数		値		0か所		0か所		0か所		/		1か所	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末		/		令和5年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	執行計画通りに事業が進捗した。						引き続き、計画通り事業を進めていく。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-9 障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	調査			計画策定			-				当初予算額		1,050千円	
	実績	調査			-			-			補正	月		
		-			-			-				月		
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づく第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画が令和5年度をもって計画期間を満了することから、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画を策定する。										流充用等				
										予算現額		1,050千円		
										決算額		748千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	アンケート実施準備				業務受託業者の入札		アンケート内容整理							
	アンケート実施						アンケート実施							
	アンケート結果集計・分析								アンケート集計・分析					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	アンケート実施準備				入札		実施							
	アンケート実施						実施							
	アンケート結果集計・分析								実施					
当年度実績														
【アンケート調査業務委託】 契約日：令和4年7月28日 委託先：㈱コクドリサーチ 委託金額：1,496千円(障害者計画分含む。)										取組状況	未着手			
											取組中(継続)	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	計画の策定		値	未策定	未策定	未策定	/		/		/		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	/		/		/		令和5年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	計画対象者へのアンケートや障害者団体等へのヒアリングを行い、集計した結果、計画対象者等のニーズを把握した。集計結果を次期計画に反映させる。						当該事業の結果を踏まえ、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画を策定する。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-10 障害者グループホーム整備費補助事業

担当課： 障害者支援課

事業概要		令和4年度	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	助成	助成	助成		当初予算額	0千円	
	実績	相談対応	-	-	-	補正	月	
							月	
							月	
	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する共同生活援助を実施する社会福祉法人等がグループホームを市内に整備するために要する費用の一部を助成する。					流充用等		
					予算現額	0千円		
					決算額	0千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	事業所設置相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	事業所設置相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等			
	当年度実績							
	グループホーム建設等の相談に応じた。							
	取組状況	未着手						
		取組中(継続)	○					
		完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	助成事業所数	値	1事業所	1事業所	1事業所			3事業所
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末
指標の達成状況		やや目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	グループホームの建築に関する相談は数件あったが、補助金交付の対象となる法人からは相談がなく、助成につながらなかった。				引き続き相談対応等を行い、対象となる法人に対して費用の一部を助成していく。			

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

3. 高齢者支援

第1章-11 高齢者外出支援事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	0千円	
		助成	助成	助成		当初予算額	4,500千円	
	実績	助成	—	—	補正	月		
						月		
						月		
市内鉄道駅又はバス停留所(1日当たり運行回数が8回以下のものを除く)から一定距離離れた建物に居住する75歳以上の者であって、かつ一定の要介護状態区分若しくは要支援状態区分の認定を受けている者又は同一世帯に属する者が全て75歳以上である者を対象に、タクシー運賃の一部を助成する。					流充用等			
					予算現額		4,500千円	
					決算額		4,042千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	タクシー代の一部助成	助成	助成	助成	助成			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	タクシー代の一部助成	助成	助成	助成	助成			
	当年度実績							
	○3月末申請状況 対象者数:485人(4月以降に新たに対象となった者を含む) 申請者数:468人 ○3月末のタクシー券利用枚数 8,084枚(R4年3月～R5年2月利用分) 助成金額:4,042,000円					取組状況	未着手	
							取組中(継続)	○
					完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	タクシー券利用人数	値	336人/年	364人/年	366人/年			350人/年
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	タクシー運賃の一部を助成することにより、高齢者の移動手段を提供できた。今後については、公共交通施策の運用状況を踏まえた上で他のタクシー券事業と一体的に事業の見直しを行う必要がある。				公共交通部門等と連携を取り、今後の運用方針等を検討する。			

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

3. 高齢者支援

第1章-12 高齢者運転免許証自主返納支援事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			3,600千円			
	実績	実施	-	-	-	-	補正	月						
								月	月					
運転経歴証明書の交付を受けている高齢者に対し、タクシー利用券を交付する。							流充用等							
							予算現額				3,600千円			
							決算額				3,194千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	タクシー券の交付		交付	交付	交付	交付								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	タクシー券の交付		交付	交付	交付	交付								
	当年度実績							取組状況	未着手					
○3月末申請 596人(R4年4月～R5年3月申請分)							取組中(継続)		○					
○3月末のタクシー券利用枚数 6,387枚(R4年3月～R5年2月利用分) 助成金額:3,193,500円									完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	タクシー券交付人数		値	1,956人	2,514人	3,109人			2,500人					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	タクシー運賃の一部を助成することにより、高齢者の移動手段を提供できた。今後については、公共交通施策の運用状況を踏まえた上で他のタクシー券事業と一体的に事業の見直しを行う必要がある。					公共交通部門等と連携を取り、今後の運用方針等を検討する。								

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-13 介護保険事業計画策定事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	調査			計画策定			-			当初予算額		5,069千円	
		実績	調査			-			-			補正	月	
										月				
介護保険事業を総合的に推進するため、介護保険法に基づき、保健・医療・福祉の連携のもと、第9期介護保険事業計画を策定する。										流充用等				
										予算現額		5,069千円		
										決算額		4,594千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	実態調査票等の作成				調査票作成		調査票完成							
	運営協議会開催						開催							
	調査等の実施・集計・分析						調査実施		調査終了					
実態調査業務報告書の作成								報告書作成						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	実態調査票等の作成				契約		調査票完成							
	運営協議会開催						開催							
	調査等の実施・集計・分析						調査実施		調査終了					
実態調査業務報告書の作成								報告書作成						
当年度実績										取組状況	未着手			
次期計画策定の基礎資料とする「八千代市高齢者等の保健福祉・介護保険ニーズ調査」を実施。 調査実施期間：令和4年12月から令和5年3月											取組中（継続）	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	計画の策定		値	未策定	未策定	未策定	/		/		/		策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	/		/		/		令和5年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	次期計画策定の基礎資料とする「八千代市高齢者等の保健福祉・介護保険ニーズ調査」を予定通り実施。 調査内容を分析し、次期計画へ反映させていく。						分析した内容から、今後必要な施策等を検討し、計画に反映させる。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-14 介護保険施設整備事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	選定委員会 助成		選定委員会 助成		-		-			当初予算額		110,324千円	
		実績	公募		-		-		-		補正	9月		30,324千円
									3月			-97,272千円		
介護保険事業計画に位置付けた地域密着型サービスに係る施設を整備する事業者を公募し、施設整備及び備品購入費等の開設準備等に係る費用について助成する。										流充用等				
										予算現額		43,376千円		
										決算額		39,843千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	介護施設等整備事業者募集(地域密着型)				公募									
	選定委員会の開催						委員会							
	介護老人福祉施設整備				中間検査立会				完了検査立会・開設					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	介護施設等整備事業者募集(地域密着型)		応募無し		応募無し		応募無し		応募無し					
	選定委員会の開催						未開催							
	介護老人福祉施設整備				中間検査立会				完了検査立会・開設					
当年度実績											取組状況	未着手		
八千代市介護施設等整備事業補助金 1事業者(2施設) 15,120,000円 八千代市認知症高齢者グループホーム等防災改修等整備支援事業補助金 1事業者(2施設) 23,130,000円 介護老人福祉施設開設(令和3年度公募分) 1施設												取組中(継続)	○	
												完了		
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	介護老人福祉施設等整備施設数		値		0施設		0施設		1施設				7施設	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和5年度末	
指標の達成状況			やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	地域密着型施設の公募を行ったが応募なし。緑が丘西に介護老人福祉施設を1施設整備(県補助金)したことにより、入所待機者の解消につながった。						地域密着型施設について、計画への掲載や公募方法を検討する。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-15 大和田地域包括支援センター委託事業

担当課： 福祉総合相談課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	—	—	—	—	—	—	—		当初予算額		14,812千円
	実績	実施	—	—	—	—	—	—	—	補正			
											月		
【介護保険事業特別会計】 大和田地域包括支援センターを委託し、地域包括支援センターの統括や後方支援の機能を高める。										流充用等			
										予算現額		14,812千円	
										決算額		11,248千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	業者選定		募集要項作成	公募, 業者選定	委託契約								
	委託実施									委託開始			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	業者選定		募集要項作成	公募, 業者選定, 委託契約	委託契約								
	委託実施									委託開始			
	当年度実績								取組状況	未着手			
事業者選定し、9月1日付で委託契約を締結。 契約期間: 令和4年9月1日～令和6年3月31日 委託先: 医療法人社団恵仁会 契約金額: (総価契約分) 51,573,294円 (単価契約分) 35,440円								取組中(継続)					
								完了		○			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	地域包括支援センター委託数		値	5箇所	5箇所	6箇所			6箇所				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和4年度末				
指標の達成状況		目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	大和田地域包括支援センターを委託し、市は地域包括支援センターの統括や後方支援の機能を高めることができた。												

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-16 地域ケア会議推進事業

担当課： 福祉総合相談課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		252千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	当初予算額		252千円		
	実績	実施	-	-	-	-	-	-	-	補正	月		
											月		
【介護保険事業特別会計】 地域ケア会議を各地域包括支援センターで行い、個別事例の支援について多角的な視点から検討することにより、個別課題の解決を図る。 また、事例検討を通して、介護支援専門員等の自立支援に資するケアマネジメント能力の向上や地域の関係機関等の相互連携を高め、地域のネットワークを構築する。										流充用等			
										予算現額		252千円	
										決算額		140千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	八千代市地域ケア会議		開催	開催	開催	開催							
	地域ケア個別会議		開催	開催	開催	開催							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	八千代市地域ケア会議		0回	2回	3回	3回							
	地域ケア個別会議		4回	5回	16回	17回							
当年度実績										取組状況	未着手		
【八千代市地域ケア会議開催】回数:3回 内容: 介護予防・重度化防止に資する6事例検討。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本年度はZOOM開催とした。											取組中(継続)	○	
【地域ケア個別会議開催】回数:17回 内容: 各地域包括支援センター主催の会議。個別ケースの課題解決や地域の課題把握及び解決のための多職種協働の支援体制構築に資する17事例を検討した。											完了		
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	地域ケア会議開催数		値	12回/年	13回/年	20回/年			20回/年				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況			目標以上を達成										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	個別課題の解決や、事例検討を通じたケアマネジメント能力の向上や相互連携を高め、地域のネットワークを構築することができた。					継続して実施していく。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第4節 健康

1. 保健

第1章-17 健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業 担当課： 健康づくり課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	計画策定	-	-	-	-	補正	月	月		月	当初予算額		3,826千円
事業概要	実績	計画策定	-	-	-	-								
	第2次健康まちづくりプラン(改訂版)の計画期間が令和4年度で終了することから、新たに第3次健康まちづくりプランを作成する。併せて、いのち支えるまちづくりプランの計画期間が令和4年度で終了することから、新たに第2次のち支えるまちづくりプランを作成する。										流充用等			
											予算現額		3,826千円	
											決算額		3,060千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	計画策定		原案・素案作成		原案・素案作成		パブリックコメント		計画策定					
	委員会開催等				部会・委員会開催		委員会開催		委員会開催					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	計画策定		原案・素案作成		原案・素案作成		パブリックコメント		計画策定					
	委員会開催等				部会・委員会開催		委員会開催		委員会開催					
当年度実績												取組状況	未着手	
【計画策定策定事業委託費】2,618,000円 【健康まちづくりプラン推進・評価委員会報償費】427,500円 報償費内訳: はつらつ成年部会1回(36,000円), いきいき高齢者部会1回(24,000円)アドバイザー謝金(30,000円), 推進・評価委員会3回(337,500円) 【健康まちづくりプラン推進・評価委員会開催通知等発送費】14,269円										取組中(継続)				
										完了	○			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	計画の策定	値	未策定	未策定	策定								策定	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末								令和4年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	予定どおり計画策定を実施することができた。						計画に基づき事業の推進を行う。							

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第4節 健康

2. 医療

第1章-18 公的病院等救急医療事業補助事業

担当課： 健康福祉課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	助成		助成		助成		当初予算額			63,000千円			
	実績	助成		-		-		補正	11月		4,217千円			
市内の公的病院等(現在,市内では東京女子医科大学附属八千代医療センター1病院)が提供する救急医療の運営に要する経費に対して補助金を交付する。										流充用等				
										予算現額		67,217千円		
										決算額		67,217千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付		交付申請, 交付決定						実績報告, 交付					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付		交付申請, 交付決定				変更交付決定		実績報告, 交付					
	当年度実績										取組状況	未着手		
交付決定日:令和4年4月1日 交付決定額:63,000千円 変更交付決定日:令和4年11月30日 変更交付決定額:67,217千円										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	救急医療体制の確保		値		維持		維持		維持		維持		維持	
			時点		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	【効果】本市の救急医療の中核を担う市内の公的病院等に対し助成を行うことで,市の救急医療体制を継続することができ,市民の安心安全に繋がった。 【課題】市の救急医療体制の継続のためには,市内の公的病院等の救急医療の運営が安定していることが必要である。						市の救急医療体制の継続のため,市内の公的病院等に対し助成を継続する。							

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-1 小・中学校施設整備事業

担当課： 教育総務課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		265,406千円
	計画	工事	設計	工事設計	計画額	当初予算額		2,176千円					
	実績	工事	-	-	補正	月							
						月	月						
公共施設個別施設計画(学校長寿命化計画)に基づき各小中学校を計画的に改修する。										流充用等			
										予算現額		267,582千円	
										決算額		175,684千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	睦小学校外壁改修			工事開始	工事完了								
	西高津小学校教室梁補修			工事開始	⇒	工事完了							
	阿蘇米本学園外壁等改修			工事開始	⇒	工事完了							
勝田台中学校外壁改修			工事開始	⇒	工事完了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	睦小学校外壁改修			工事開始	工事完了								
	西高津小学校教室梁補修			工事開始・工事完了									
	阿蘇米本学園外壁等改修			工事開始	⇒	工事完了							
勝田台中学校外壁改修				工事開始	工事完了								
当年度実績													
【睦小学校外壁改修工事】契約金額:6,985,000円													
【西高津小学校教室梁補修工事】契約金額:1,293,600円													
【阿蘇米本学園外壁等改修工事】契約金額(建築・機械設備等):145,094,400円													
【勝田台中学校外壁改修工事】契約金額:22,310,200円													
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	校舎・体育館のトイレ乾式化率		値	64%	70%	70%			75%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	計画どおり工事が完了し、教育環境の改善につながった。				外壁等の改修工事について、次年度以降も公共施設等個別施設計画の推進に努め、老朽化した施設を改善する。								

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-2 外国語指導助手派遣事業

担当課： 指導課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	推進	推進	推進	推進	推進	計画額	当初予算額			46,337千円		
	実績	推進	-	-	補正								
					月	月							
知識基盤社会の時代を迎え、自立し、他者と協働して未来を切り開いていくグローバル人材を育成するために、国際教育・外国語教育を充実させるとともに教職員の資質向上に努める。	流充用等									-106千円			
	予算現額									46,231千円			
	決算額									44,966千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	小学校外国語指導助手		業務開始	⇒	⇒	業務完了							
	中学校外国語指導助手		業務開始	⇒	⇒	業務完了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	小学校外国語指導助手		業務開始	⇒	⇒	業務完了							
	中学校外国語指導助手		業務開始	⇒	⇒	業務完了							
当年度実績							取組状況	未着手					
【八千代市小学校外国語教育指導助手派遣業務(単価契約)】 令和元年度～令和4年度 支払済額: 43,496,860円 受託者: (株)ハートコーポレーション, 12人(20校)								取組中(継続)		○			
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	ALT派遣人数		値	12人	12人	12人			14人				
			時点	令和3年4月	令和4年4月	令和5年4月			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	市内全小中義務教育学校にALTを配置し、学級担任や教科担任等とティームティーチングによる指導を行うことができた。全時数に対するALT配置率をあげることが課題である。				全時数に対するALT配置率をあげるため、ALTの人数と勤務時間を増やす。								

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-3 コンピュータ教育事業

担当課： 教育センター

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		
	計画	推進 検討	推進 検討	計画	推進 検討	推進 検討	計画	推進 検討	推進 検討		当初予算額	596,218千円	
	実績	運用管理			-			-			補正	月	
		GIGAスクール構想に基づき、システム整備を行う。										月	
										月			
										流充用等		-23千円	
										予算現額		596,195千円	
										決算額		596,026千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	運用管理(システム)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒						
	運用管理(GIGA)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒						
	リプレイス検討		検討開始	⇒	⇒	⇒	⇒						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	運用管理(システム)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒						
	運用管理(GIGA)		運用管理	⇒	⇒	⇒	⇒						
	リプレイス検討		検討開始	⇒	⇒	⇒	⇒						
	当年度実績								取組状況	未着手			
	【教育ネットワークシステム運用管理業務委託】平成30年度～令和6年度 支払額:471,671,100円(全期間支払予定額:2,812,922,287円), 内容:第3期教育振興基本計画に基づく学校で必要なICT環境の運用管理を行う。									取組中 (継続)	○		
	【八千代市立小中学校GIGAスクール構想対応端末運用管理業務委託】令和2年度～令和7年度 支払額:108,147,600円(全期間支払予定額:1,158,638,800円), 内容:従来のシステムに加えるGIGAスクール構想の環境(1人1台端末及び教育用クラウド)の運用管理を行う。									完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	タブレット端末を利用した授業の割合		値	36%	48%	54%			75%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	児童生徒が1人1台のタブレット端末を活用して授業を行うことに、多くの教職員が慣れてきた。運用開始から2年が経過し、教職員が授業で使ってみるという段階から、学力向上につながる活用を行っていくことが課題である。				学習アプリケーションの授業での活用法について、引き続き情報提供や研修を行う。あわせて、学校で教職員に指導する指導主事や支援を行うICT支援員向けに、学力向上に効果的な活用に関する情報を提供したり、研修を行ったりしていく。								

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-4 (仮称) 学校給食センター東八千代調理場建設事業

担当課: 保健体育課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	整備 開設			-			-			当初予算額		2,109,721千円	
		実績	整備 開設			-			-			9月		84,755千円
										補正				
村上調理場の老朽化及び単独給食校廃止に伴い、PFIにより新たな学校給食センター(6,000食規模)を建設し、給食を提供する。また、市内全域で食物アレルギー対応を実現する。										流充用等		-480千円		
										予算現額		2,193,996千円		
										決算額		2,190,967千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	東八千代調理場施設整備		施設整備完了		開設準備		運営開始		⇒					
	給食室等改修工事				工事				⇒					
	アレルギー給食対応		西八千代調理場開始				東八千代調理場開始							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	東八千代調理場施設整備		施設整備完了		開設準備		運営開始		⇒					
	給食室等改修工事				工事				⇒					
	アレルギー給食対応		西八千代調理場開始				東八千代調理場開始							
当年度実績														
【給食室等改修工事】										取組状況	未着手			
・新木戸小学校 契約日:令和4年6月3日 支払額:33,924,000円											取組中(継続)			
・萱田小学校 契約日:令和4年6月1日 支払額:38,143,600円											完了 ○			
・大和田小学校 契約日:令和4年6月3日 支払額:38,172,200円														
【東八千代調理場施設整備等】														
支払額:2,077,937,850円														
その他費用支払額 2,789,160円														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	アレルギーによる給食辞退者数		値		16人		16人		11人				5人	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和4年度末	
指標の達成状況			目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	当初の計画どおり、令和4年9月からの東八千代調理場の運営開始を行うことができた。ただし、食物アレルギーによる給食辞退者数は目標値を達せず、手厚いアレルギー対応食の提供に課題が残る。						食物アレルギー対応品目について、2品目から7品目に拡大を行ったが、事業目標値を達成することができなかったため、今後も食物アレルギー対応食の安全性の周知や対象保護者に丁寧な説明を行い、安全・安心な学校給食を提供していく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-1 災害用物資備蓄事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	整備		整備		整備		当初予算額			4,252千円			
	実績	整備		-		-		補正	月					
									月					
									月					
発災から3日間における被災者等の生命維持に最低限必要な物資を計画的に備蓄する。								流充用等						
								予算現額		4,252千円				
								決算額		3,259千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	災害用備蓄食料等購入				契約		⇒		納品					
	災害用備蓄品購入						契約		納品					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	災害用備蓄食料等購入		契約		⇒		⇒		納品					
	災害用備蓄品購入						契約		納品					
	当年度実績													
	【災害用備蓄食料等購入】契約日:令和4年6月16日,契約金額:2,558,678円,契約の相手方:サワダ安全防災㈱,内容:災害用備蓄食料の購入								取組状況	未着手				
【災害用備蓄品購入】契約日:令和4年12月16日,契約金額:699,600円,契約の相手方:(一社)まちかど防災減災塾,内容:災害用備蓄品の購入								取組中(継続)		○				
								完了						
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	各種備蓄品の整備率		値		70.9%		64.7%		70.8%				100%	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	令和4年度における目標数の整備が完了した。令和5年度以降も期限を迎える品目があるので継続して整備を行っていく必要がある。						引き続き、継続して整備を行っていく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-2 防災道の駅整備事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額		前年度繰越額		0千円	
	計画	設計			施設整備			-			当初予算額		0千円		
		実績	設計協議			-			-			11月		5,818千円	
	道の駅やちよに防災道の駅としての機能を備えるため、非常用電源、防災倉庫等の施設整備を行う。									補正		月			
											流充用等				
											予算現額		5,818千円		
											決算額		5,409千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	設計協議(防災倉庫など)		関係機関との調整		⇒		設計方針決定								
	防災用物資購入				補正予算		契約		納品						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	設計協議(防災倉庫など)		関係機関との調整		⇒		設計方針決定								
	防災用物資購入						補正予算・契約		納品						
	当年度実績											取組状況	未着手		
防災倉庫設置に係る工事費等の費用を令和5年度当初予算に計上。また、防災道の駅に整備する防災用物資(備品及び消耗品)を購入。											取組中(継続)		○		
											完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	防災道の駅の防災機能整備数		値		2機能		2機能						5機能		
			時点		令和3年度末		令和4年度末						令和5年度末		
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	令和5年度中に防災道の駅に整備する防災倉庫について、関係機関と調整の上、設計方針を決定し、費用を当初予算に計上した。また防災倉庫に整備する防災用物資を購入した。						引き続き、継続して整備を行っていく。								

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-3 地域排水整備事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	調査	工事	工事	工事	計画額	当初予算額		0千円				
	実績	調査	-	-	-	-	補正	月					
								月					
								月					
集中豪雨等による冠水被害を軽減するため、地域排水及び道路排水施設等の雨水排水施設の整備・改修を実施する。						流充用等							
						予算現額		0千円					
						決算額		0千円					
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	冠水被害地域調査		資料収集	現地踏査	対策工事検討・予算計上								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	冠水被害地域調査		資料収集	資料収集	資料収集	資料収集							
当年度実績							取組状況						
過去に冠水被害のあった地域に関する資料の収集を行った。								未着手					
								取組中(継続)	○				
							完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	冠水問題の解消		値	未解消	未解消	未解消			解消				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			-				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	過去に冠水被害のあった地域に関する資料の収集に努めたが、情報として不十分であり、また幸いなことに主だった被害報告も確認されなかったため、現状把握が難しい状況である。				大雨が降らない年もあるため、複数年での情報収集が必要である。								

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-4 勝田川改修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画			負担金			負担金				当初予算額		0千円	
	実績	負担金			-			-			補正	3月		22,558千円
勝田川(勝田川の上流排水路含む)の溢水対策として、千葉市、四街道市、八千代市、佐倉市の4市で構成する勝田川改修協議会により上流排水路の改修等を実施する。千葉市が主体となり、その費用の一部を負担する。										流充用等				
										予算現額		22,558千円		
										決算額		9,594千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	負担金						補正予算, 支払い							
	勝田川改修協議会			開催										
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	負担金						補正予算, 支払い							
	勝田川改修協議会			開催										
	当年度実績							取組状況	未着手					
○負担金 [勝田川改修事業負担金] 9,594,218円 ■R4勝田川改修事業実施内容 【工事】(R4現年)宇那谷2号排水路改修工事(前払金) 【用地買収】18筆+共有地1筆 ○勝田川改修協議会 令和4年9月開催							取組中(継続)		○					
							完了							
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	勝田川の溢水対策工事延長		値	0m	78m	78m			680m					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組									
	勝田川改修事業に必要な用地買収については進んだが、予定していた工事が繰越しとなったため、流域における水害を軽減するための整備延長としての進捗は無かった。				千葉市主体で行っている事業のため、整備状況の把握が難しいが協議会等を通して確認に努める。									

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-5 準用河川高野川改修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	8,679千円	
		用地測量(繰越) 天神橋予備設計	天神橋詳細設計 用地測量 用地買収	用地買収			当初予算額	15,400千円
	実績	用地測量(繰越) 天神橋予備設計	—	—	補正	月		
降雨による災害が頻繁に発生していることから、準用河川高野川の改修を行う。					流充用等			
					予算現額		24,079千円	
					決算額		11,879千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	用地測量(繰越)		業務完了					
	天神橋予備設計			契約, 業務開始	⇒	業務完了		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	用地測量(繰越)		業務完了					
	天神橋予備設計			契約, 業務開始	⇒	⇒	⇒	
当年度実績								
【準用河川高野川用地測量業務委託(繰越)】 契約日: 令和3年11月10日, 契約金額: 8,679,000円, 受託者: 千葉測量企画(株), 内容: 測量面積1.87ha, 支払金額: 8,679,000円, 完了日: 令和4年5月20日						取組状況	未着手	
【天神橋橋梁予備設計業務委託】次年度に繰越 契約日: 令和4年8月31日, 契約金額: 10,725,000円, 受託者: 東洋技研コンサルタント(株), 内容: 橋梁予備設計一式, 変更契約金額: 11,682,000円, 変更契約日: 令和5年2月14日, 支払金額: 3,200,000円(前払金), 完了日: 令和5年6月30日(予定)							取組中(継続)	○
							完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	橋梁の詳細設計完了		未着手	未着手	未着手			完了
	指標の達成状況		値	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	用地測量(繰越)が完了したことにより、次年度は用地買収に着手することができる。天神橋予備設計では、架け替えに伴い橋梁近接に埋設されている高圧ガスへの影響について、関係機関との協議調整が必要である。				次年度は用地買収に向けた税務署協議を行う。予備設計に関してはガス管理者と十分に協議調整を行い、今後の詳細設計の際、円滑に業務が行えるようにする。			

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-6 準用河川花輪川維持補修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額			
	工事(繰越) 工事			-			-				12,573千円			
	実績			-			-			当初予算額				
	河川の溢水を未然に防ぐために、河川内に堆積した土砂を撤去して河川の流下能力を回復する。			-			-			38,500千円				
事業概要										補正		月		
										月				
										月				
										流充用等				
										予算現額		51,073千円		
										決算額		23,423千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	川底土砂撤去工事(繰越)		工事完了											
	川底土砂撤去工事						契約, 工事着手		工事完了					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	川底土砂撤去工事(繰越)		工事完了											
	川底土砂撤去工事						契約, 工事着手		⇒		⇒			
当年度実績														
【準用河川花輪川維持補修工事(繰越)】 契約日: 令和3年12月22日, 契約金額: 15,180,000円, 請負者: ㈱蛭間興業, 内容: 河川堆積土砂浚渫一式, 支払金額: 15,922,500円(増額変更, うち前年度支払い済み額6,000,000円) 完了日: 令和4年5月20日														
【準用河川花輪川維持補修工事】次年度に繰越 契約日: 令和4年10月26日, 契約金額: 36,247,200円, 請負者: ㈱蛭間興業, 内容: 河川堆積土砂浚渫一式, 支払金額: 13,500,000円(前払金) 完了日: 令和5年4月27日(予定)														
取組状況		未着手												
取組中(継続)		○												
完了														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	川底土砂撤去工事完了		未実施		工事中		工事中						工事完了	
	値		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末						令和4年度末	
時点														
指標の達成状況		目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	浚渫した土砂の粘性が高く改良処理に想定よりも時間を要したこと, 建設発生土の搬出先と搬出時期を調整した結果, 搬出先の受け入れ体制が整うのが令和5年3月下旬の見込みとなったことから翌年度へ繰越となった。						速やかに土砂を搬出し, 次年度早期に工事を完了させる。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-7 急傾斜地崩壊対策事業（市）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額									
	計画	工事(繰越) 工事・測量		工事		工事		当初予算額			24,915千円									
		実績	工事(繰越)・ 設計・工事・測量		—		—		補正		月									
	急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備を実施する。								流充用等		2,343千円									
年間計画	項目			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			次年度				
	崩壊対策工事(繰越)			契約, 工事着手			工事完了													
	崩壊対策工事									契約, 工事着手			工事完了							
	急傾斜地・赤道確定測量									契約, 業務開始			業務完了							
年間実績	項目			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			次年度				
	崩壊対策工事(繰越)			契約, 工事着手			工事完了													
	崩壊対策工事												契約, 工事着手			⇒				
	急傾斜地・赤道確定測量						契約, 業務開始			業務完了										
急傾斜地・区域確定測量									契約, 業務開始			業務完了								
当年度実績															取組状況	未着手				
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事(繰越)】完了日:令和4年9月15日																取組中(継続)	○			
【下高野地区急傾斜地崩壊危険区域詳細設計修正業務委託】完了日:令和4年9月16日																				
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事】次年度に繰越 契約日:令和5年3月27日,契約金額:34,067,00円,請負者:(有)土井建設, 内容:急傾斜地対策工 施工延長L=20m																完了				
【桑納地区急傾斜地崩壊危険区域内赤道境界確定測量業務委託】完了日:令和4年11月14日																				
【桑橋1地区急傾斜地崩壊危険区域確定及び赤道付替測量業務委託】完了日:令和5年3月29日																				
指標	指標名			R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標						
	整備による保全家屋戸数(県事業含む)			値		334棟		334棟		334棟				337棟						
				時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末						
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移																	
効果検証	当年度実績の効果と課題									課題に対する今後の取組										
	下高野地区の繰越した工事が完了したことにより,対策整備率が向上した。当年度の工事は年度内での完了が困難となり,翌年度へ繰越しとなった。									下高野地区の工事を引き続き行い,対策整備率を促進させる。										

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-8 急傾斜地崩壊対策事業（県）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	負担金			負担金			負担金				当初予算額		0千円	
	実績	負担金			-			-			補正	月		
		-			-			月						
急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備を推進する。千葉県が事業主体となるものについて、その費用の一部を負担する。										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	負担金								補正予算・支払い					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	負担金													
	当年度実績										取組状況	未着手	○	
	令和4年度に千葉県で予定していた業務が着手出来なかったため、負担金は発生していない。											取組中(継続)		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	整備による保全家屋戸数(市事業含む)		334棟		334棟		334棟						337棟	
	時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末						令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	事業に進展があった際に負担金が発生するので、進捗状況を踏まえ予算を計上する必要がある。						千葉県が主体で行う事業のため、進捗状況の把握が難しいが、適宜確認して状況把握に努める。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

2. 消防

第3章-9 予防業務事業

担当課: 予防課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	当初予算額		80千円		
	実績	実施	-	-	-	-	-	-	-	補正	月		
											月		
火災発生危険及びこれに伴う人命危険を予防するために、防火対象物や危険物施設への立入検査を行い、モバイル機器を用いた迅速な違反是正を実施する。										流充用等			
										予算現額		80千円	
										決算額		64千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	立入検査		24件	27件	63件	17件							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	立入検査		31件	34件	86件	30件							
	当年度実績								取組状況	未着手			
	立入検査数:181件 現地での交付件数:31件 公表数:7件 警告件数:4件 命令件数:2件									取組中(継続)	○		
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	現地での通知書交付率		値	0%	28.5%	17.1%			50%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	立入検査数が前年より増えたため、現地での交付率は下がっているものの、モバイル機器を使用し迅速な違反是正の実施は出来ている。					立入検査数の維持と現地での交付件数の増加							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

2. 消防

第3章-10 消防庁舎及び消防署等整備事業

担当課： 消防総務課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額				
	計画	工事(繰越)		-		-		-			132,913千円				
	実績	工事(繰越)		-		-		-		補正	-				
		-		-		-		-			-				
耐震性能が不足している中央消防署八千代台分署について、消防団第4分団詰所との複合施設として耐震化及び長寿命化を図るための工事を行う。										流充用等					
										予算現額		132,913千円			
										決算額		131,278千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	監理業務委託		業務完了												
	耐震補強等工事		業務完了												
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	監理業務委託		工事完了												
	耐震補強等工事		工事完了												
	当年度実績														
【八千代台分署、第4分団詰所耐震補強等工事監理業務委託】契約日：令和3年8月30日 契約金額：9,350,000円、受託者：㈱齋藤建築設計事務所 令和4年4月契約変更：465,292円増 支払金額：前払金2,800,000円(令和3年度)+7,015,292円=9,815,292円 【八千代台分署、第4分団詰所耐震補強等(建築)工事】契約日：令和3年8月26日 契約金額：99,000,000円、受託者：㈱中央企画 令和4年4月契約変更：5,236,000円増 令和4年6月契約変更：1,475,100円増 支払金額：前払金39,600,000円(令和3年度)+66,111,100円=105,711,100円 【八千代台分署、第4分団詰所耐震補強等(機械設備)工事】契約日：令和3年8月26日 契約金額：37,290,000円、受託者：㈱長岡工作所 令和4年4月契約変更：264,000円減 令和4年6月契約変更：481,800円増 支払金額：37,507,800円 【八千代台分署、第4分団詰所耐震補強等(電気設備)工事】契約日：令和3年8月26日 契約金額：20,154,200円、受託者：㈱ヤチデン 令和4年4月契約変更：229,900円増 令和4年6月契約変更：259,600円増 支払金額：20,643,700円										取組状況		未着手			
										取組中(継続)					
										完了		○			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	八千代台分署Is値		0.55		0.55		0.9						0.75		
	時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末						令和4年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成													
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	耐震補強工事による耐震化、並びに消防団第4分団詰所移転(施設複合化)による旧東南支所跡の有効活用及び公共施設の総量削減が達成できた。														

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

2. 消防

第3章-11 消防車両等整備事業

担当課： 警防課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	整備	整備	整備	整備	整備	整備	整備	当初予算額		66,248千円		
	実績	整備	-	-	-	-	-	-	-	補正	3月	-4,205千円	
											月		
複雑多様化する災害に対応するため、消防車両等更新計画に基づき、消防車両等の更新及び増強を行う。										流充用等			
										予算現額		62,043千円	
										決算額		61,341千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	リース車両4台		賃貸借	⇒	⇒	⇒							
	高規格救急自動車整備		仕様書確定	入札, 契約	着手, 中間検査	完成検査							
	第6分団車両整備		仕様書確定	入札, 契約	着手, 中間検査	完成検査							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	リース車両4台		賃貸借	⇒	⇒	⇒							
	高規格救急自動車整備		仕様書確定	入札, 契約	着手, 中間検査	完成検査							
	第6分団車両整備		仕様書確定	入札, 契約	着手, 中間検査	完成検査							
当年度実績										取組状況	未着手		
【団長車・原因調査リース】契約期間:H29.6.1~R6.5.31, 賃貸人: ㈱トヨタレンタリース千葉, 賃借料(月額) 61,160円×12月=733,920円											取組中(継続)	○	
【事務連絡車2台リース】契約期間:H30.7.1~R7.6.30, 賃貸人: ㈱トヨタレンタリース新千葉, 賃借料(月額) 27,216円×12月=326,592円											完了		
【救急車(救八1)】完了日:R5.3.20, 支払金額:37,290,000円													
【消防団第6分団】完了日:R5.3.17, 支払金額:22,990,000円													
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	更新が完了した車両率		値	73%	73%	75%			100%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	車両更新基準を超過した車両が多く、また、新たに更新基準を超過する車両が年度を経ることで増加していったため、可能な限り早い時期での車両更新を実施する必要がある。					活用できる特定財源を精査し、車両更新に係る財源を確保していく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

3. 防犯

第3章-12 防犯灯設置事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額	
	設置			設置			設置				0千円	
	計画			設置			設置			当初予算額		
	実績			-			-			3,067千円		
事業概要	夜間の犯罪防止及び不特定多数の人が通行する生活道路の安全を確保するために、防犯灯の整備及び維持管理を行う。									補充用等		
										予算現額		3,067千円
										決算額		3,002千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	防犯灯設置要望受付		受付	⇒	⇒	⇒	受付終了					
	設置箇所検討		検討	⇒	⇒	⇒	⇒					
	防犯灯新設工事		工事契約・完了			工事契約・完了	工事契約・完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	防犯灯設置要望受付		受付	⇒	⇒	⇒	受付終了					
	設置箇所検討		検討	⇒	⇒	⇒	⇒					
	防犯灯新設工事		工事契約①	工事契約②完了①	工事契約③完了②	工事契約④完了③④						
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	防犯灯新設灯数		値	94灯	212灯	300灯			296灯			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末			
	指標の達成状況		目標以上を達成									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	自治会等の要望に基づき、夜間の犯罪防止及び通行の安全を確保するため、防犯灯を設置した。しかし、多くの要望があり、予算の都合上、年度内に全て設置することができず、次年度へ繰り越すものもある。					工事単価を下げるため、設置箇所がある程度まとまった段階で工事発注をかけるが、緊急性の高い案件が発生した際は随時対応していく予定である。						

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

3. 防犯

第3章-13 防犯カメラ設置費補助事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	助成		助成		助成		当初予算額		1,000千円				
		実績	助成		-		-		補正		月			
									月					
									月					
地域内の犯罪の防止等を図るため、自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に補助金を交付する。								流充用等						
								予算現額		1,000千円				
								決算額		800千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	交付申請		交付申請完了											
	交付決定・工事				交付決定		工事完了							
	実績報告								実績報告完了					
交付額確定・支出								交付額確定・支出完了						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	交付申請		交付申請完了											
	交付決定・工事				交付決定・工事完了									
	実績報告						実績報告完了							
交付額確定・支出						交付額確定・支出完了								
当年度実績														
【八千代市防犯カメラ設置事業補助金】														
交付申請団体数:1団体														
設置予定台数 :4台														
交付決定日 :令和4年7月13日														
支出日 :令和4年12月15日														
取組状況														
未着手														
取組中(継続) ○														
完了														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	補助金を交付して設置した防犯カメラの台数		値		0台		6台		10台				40台	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末	
指標の達成状況			やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に対して補助金を交付し、安心して安全な犯罪のないまちづくりを推進した。補助事業について、複数の自治会から相談があったものの、自治会内で意見がまとまらず申請に至らなかったケースもあった。						防犯カメラ設置事業補助金について、広報やちよやホームページにて周知を図ると共に、問い合わせ等があった自治会等に対しては、個別にきめ細かい対応を行っていく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

4. 交通安全

第3章-14 交通安全施設整備事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額	
	計画	工事	工事	工事	工事	工事	計画額	0千円				
	実績	工事	-	-	-	-	補正	当初予算額				
								35,600千円				
交通事故のない安全な生活を確保するため、道路照明灯、防護柵、区画線、反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備と維持管理を行うとともに、バリアフリー等を考慮し、各施設への安全で快適なアクセスを充実するため、歩行支援施設の整備を行う。	流充用等						5,280千円					
	予算現額						40,880千円					
	決算額						40,808千円					
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事						
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事						
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事						
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事						
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事						
当年度実績							取組状況	未着手				
【交通安全施設設置工事】道路反射板設置:35基, 防護柵等設置:30基 【交通安全施設維持補修工事】道路反射鏡:29箇所, 防護柵等:34m, 道路照明灯:1箇所, 区画線:4,750m 【歩行支援施設整備工事】76箇所								取組中(継続)	○			
								完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	道路照明灯, 防護柵, 区画線, 反射鏡, 道路標識等の交通安全施設の整備		値	-	整備	整備			整備			
			時点	-	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末			
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	当年度実施予定の工事の発注及び施工が完了した。				引き続き、継続して整備を行っていく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

4. 交通安全

第3章-15 自転車ネットワーク整備事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事設計			工事設計			工事設計			当初予算額		18,818千円	
		実績	工事設計			-			-			補正	3月	
	-			-			-			月				
自転車および歩行者の安全通行のため、駅や公共施設等を拠点とした主要路線について自転車通行帯を整備する。										流充用等		-1,999千円		
										予算現額		15,466千円		
										決算額		15,466千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	自転車通行空間整備工事			契約, 工事着手	工事完了									
	自転車通行帯設計業務委託			契約, 業務着手	業務完了									
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	自転車通行空間整備工事			未着手	契約, 工事着手	工事完了								
	自転車通行帯設計業務委託			未着手	契約, 業務着手	業務完了								
	当年度実績								取組状況	未着手				
	【自転車通行空間整備工事】支払金額:12,001,000円, 完了日:令和5年3月1日, 整備延長:912.5m 【自転車通行帯整備実施設計業務委託】支払金額:3,465,000円, 完成日:令和5年1月31日, 実施設計一式									取組中(継続)		○		
								完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	自転車通行帯整備		値	-	0路線	1路線			4路線整備					
			時点	-	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組									
	大和田新田250号線について, 予定通り実施した。				引き続き, 継続して整備を行っていく。									

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

4. 交通安全

第3章-16 放置自転車等対策事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事			-			-			当初予算額		145,963千円	
		実績	工事			-			-			補正		
	公共の場所における放置自転車等の防止及び自転車等の駐車対策のため、老朽化した自転車駐輪場施設の改修等を行う。										流充用等			
										予算現額		145,963千円		
										決算額		130,882千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	改修工事		工事着手		⇒		⇒		⇒		工事完了			
	監理業務委託		業務着手		⇒		⇒		⇒		業務完了			
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	改修工事		工事着手		⇒		⇒		⇒		工事完了			
	監理業務委託		業務着手		⇒		⇒		⇒		業務完了			
当年度実績										取組状況	未着手			
【勝田台南第1自転車駐輪場改修(建築・機械)工事】 支払金額:102,721,300円,完了日:令和5年2月1日,内容:外壁改修・屋上手摺取替・床張り替え等											取組中(継続)			
【勝田台南第1自転車駐輪場改修(電気設備)工事】 支払金額:25,795,000円,完了日:令和5年2月1日,内容:電灯・自動火災警報装置・防犯カメラに係る設備改修											完了		○	
【勝田台南第1自転車駐輪場改修工事管理業務委託】 支払金額:2,365,000円,完了日:令和5年2月1日,内容:施工図・設備機器の検討及び報告等														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	勝田台南第1自転車駐輪場改修工事完了		値		未改修		未改修		工事完了		/		工事完了	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末		/		令和4年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	工事が完了したことにより、勝田台南第1自転車駐輪場の老朽化が解消できた。 他の老朽化している自転車駐輪場施設の改修等を検討する。						/							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-17 村上給水場施設改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		152,740千円	
	計画	工事			工事			-			当初予算額		1,972,404千円	
		実績	工事			-			-			補正	11月	
【水道事業会計】 安定給水を確保するため、平成17年度に実施した施設耐震診断を受け、配水池を築造するとともに、低層・高層配水ポンプや自家発電設備の更新及び受変電設備等の改良工事を行う。											流充用等			
											予算現額		2,260,144千円	
											決算額		2,043,313千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	施工監理業務委託		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒			
	工事(土木・建築)		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒			
	工事(機械・電気)		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒			
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	施工監理業務委託		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒			
	工事(土木・建築)		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒			
	工事(機械・電気)		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒			
当年度実績											取組状況			
【村上給水場施設改良工事施工監理業務委託】 契約日:令和元年6月11日 契約金額:53,768千円 受注業者:㈱環境技研コンサルタント												未着手		
【村上給水場施設改良(土木・建築)工事】 契約日:令和元年6月13日 契約金額:2,453,995.5千円 受注業者:飛鳥建設㈱												取組中(継続)	○	
【村上給水場施設改良(機械・電気)工事】 契約日:令和元年7月8日 契約金額:1,958,241.8千円 受注業者:㈱日立製作所												完了		
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	改良工事の完成		値		工事未完了		工事未完了		工事未完了				工事完了	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和5年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	【効果】完成期限に向けて工事を進めていった。 【課題】工期延期が確定した場合の進捗確認が必要となることが課題						工期延期の原因を正確につかみ、その部分の状況を確認していく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-18 八千代台浄水場施設改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額		前年度繰越額	
	計画	家屋調査等	工事		工事				当初予算額	
	実績	発注準備	-		-		補正		月	
	【水道事業会計】 八千代市水道施設再構築基本計画に基づき、耐震性能が不足している施設の解体を行う。							流充用等		月
							予算現額		6,820千円	
							決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	家屋調査等事前調査		発注準備	⇒	業務実施					
	改良工事準備		発注準備	⇒	⇒	⇒				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	家屋調査等事前調査		発注準備	⇒	⇒	⇒				
	改良工事準備		発注準備	⇒	⇒	⇒				
当年度実績							取組状況	未着手		
村上給水場施設改良事業が令和5年度までの事業となったことから、八千代台浄水場施設改良工事の発注が令和5年度となった。これに伴い、家屋等事前調査の実施も令和5年度となったため、令和5年度の実施に向けて発注準備を行った。								取組中(継続)		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	施設の解体		値	工事未完了	工事未完了	工事未完了			解体着手	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	【効果】事業内容の精査を行い当初予定していた施設の解体については、八千代台浄水場解体工事にて行うこととし事業内容が確定した。 【課題】令和5年度当初の発注に向けて準備を進めていくことが課題である。				八千代台浄水場施設改良工事について発注に向けての準備を継続して進めていく。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-19 管路改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事 実施設計			工事 実施設計			工事			当初予算額		245,204千円		
		実績	工事 実施設計			-			-			補正	月		
	月														
【水道事業会計】 浄水場間を結ぶ送水管分岐部に不断水工法により仕切弁を設置する。 また、八千代市庁舎整備に伴い100㎡の耐震性の緊急用貯水槽を整備する。											流充用等		21,702千円		
											予算現額		266,906千円		
											決算額		93,995千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	緊急貯水槽設置工事				契約, 工事開始		⇒		⇒		⇒				
	不断水仕切弁設置工事		契約, 工事開始		⇒		⇒		工事完了						
	不断水仕切弁実施設計				業務実施		業務完了								
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	緊急貯水槽設置工事				契約		⇒		⇒		⇒				
	不断水仕切弁設置工事		契約, 工事開始		⇒		⇒		工事完了						
	不断水仕切弁実施設計				業務実施		業務完了								
当年度実績											取組状況	未着手			
○局単独工事 施工中:1件 完了:1件												取組中 (継続)		○	
○実施設計 完了:1件												完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	仕切弁設置数		値		2基		2基		3基				6基		
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末		
指標の達成状況			やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	【効果】仕切弁設置数を1基増加させた 【課題】物価上昇に伴う工事費の上昇により、残り3基の設置に関する予算確保が課題となる。						仕切弁残り3基設置に関する予算の確保に努める。								

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-20 管路耐震化事業

担当課: 上水道課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		984,609千円
	計画	工事実施設計			工事実施設計			工事実施設計			当初予算額		933,971千円
		実績	工事実施設計			-			-			補正	月
	【水道事業会計】 非耐震管等の老朽管を地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えを行う。			流充用等		-30,822千円	予算現額		1,887,758千円	決算額			1,144,602千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	工事(繰越)		工事完了2件	工事完了3件	工事完了1件	工事完了1件							
	実施設計(繰越)		業務完了1件										
	工事		工事施工	⇒	工事完了1件	工事完了1件	⇒						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	工事(繰越)		工事完了2件	工事完了1件	工事完了2件	工事完了1件	⇒						
	実施設計(繰越)		⇒	業務完了1件									
	工事		工事施工	⇒	工事完了2件	工事完了3件	⇒						
実施設計		業務実施	業務完了4件	業務完了7件	⇒	⇒							
当年度実績										取組状況	未着手		
(繰越) ○局単独工事 施工中:1件 完了:6件 ○実施設計 完了:1件 (令和4年度分) ○局単独工事 施工中:3件 完了:5件 ○実施設計 作業中:1件 完了:11件											取組中(継続)	○	
											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	耐震化率		値	60.2%	60.9%	62.0%			64.5%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	【効果】耐震化率向上を図った。 【課題】物価上昇等に伴う工事費の上昇により、今後の事業費に関する予算確保が課題となる。						予算の確保に努める。						

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

2. 下水道

第3章-21 下水道施設改良事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額	
	計画	工事委託			工事委託			工事委託			62,110千円	
		実績	工事委託			-			-			当初予算額
										354,226千円		
【公共下水道事業会計】 下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を実施していく。										補正	月	
											月	
											月	
										流充用等		40,967千円
										予算現額		457,303千円
										決算額		265,940千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	污水管渠改築工事		協定締結	契約, 工事着手	⇒	⇒	工事完了					
	污水管渠調査点検委託		協定締結	契約, 業務着手	⇒	⇒	業務完了					
	雨水管渠点検調査委託		協定締結	契約, 業務着手	⇒	⇒	業務完了					
	污水ポンプ場改築工事		⇒	⇒	⇒	⇒	工事完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	污水管渠改築工事		協定締結準備	協定締結	⇒	⇒	⇒					
	污水管渠調査点検委託		協定締結準備	協定締結	⇒	⇒	業務完了					
	雨水管渠点検調査委託		協定締結準備	協定締結	⇒	⇒	業務完了					
	污水ポンプ場改築工事		工事実施	⇒	⇒	⇒	工事完了					
当年度実績												
【污水管渠改築工事】協定締結日(変更後): 令和4年10月7日, 協定金額: 38,250,000円, 受託者: 千葉県下水道公社							取組状況	未着手				
【雨水管渠調査委託】協定締結日(変更後): 令和5年3月1日, 協定金額: 5,160,000円, 受託者: 千葉県下水道公社								取組中(継続)				
【污水管渠点検委託】協定締結日(変更後): 令和5年3月1日, 協定金額: 1,790,000円, 受託者: 千葉県下水道公社								完了				
【雨水管渠点検委託】協定締結日(変更後): 令和5年3月1日, 協定金額: 6,140,000円, 受託者: 千葉県下水道公社								○				
【污水ポンプ場改築工事】協定締結日(変更後): 令和5年2月22日, 協定金額: 256,280,000円, 受託者: 日本下水道事業団												
【污水管渠改築工事(その2)】協定締結日: 令和5年3月31日, 協定金額: 2,651,000円, 受託者: 千葉県下水道公社												
【污水管渠点検委託(その2)】協定締結日: 令和5年3月31日, 協定金額: 7,550,000円, 受益者: 千葉県下水道公社												
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	下水道ストックマネジメント計画で予定している污水管渠の点検・調査実施率		46.3%	46.3%	54.6%			100%				
	時点		令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ストックマネジメント計画に基づき污水, 雨水管渠の点検調査, 北部污水中継ポンプ場の改築工事を実施した。 ・污水, 雨水管渠の点検調査において, 固着等により人孔鉄蓋の開閉が出来ない場所があった。 				固着等で開閉が出来なかった人孔鉄蓋の是正措置を検討する。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

2. 下水道

第3章-22 污水管渠整備事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		137,214千円	
	計画	工事委託			工事委託			工事委託			当初予算額		228,685千円	
		実績	工事委託			-			-			補正	月	
	-			-			-			月				
【公共下水道事業会計】 市街化区域において、下水道が未整備となっている一部の住宅地の整備等を行う。また、西八千代南部地区や工業団地の整備について検討する。										流充用等		-37,337千円		
										予算現額		328,562千円		
										決算額		63,449千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	污水管渠築造工事①				契約, 工事着手		工事完了							
	污水管渠築造工事②				契約, 工事着手		⇒		工事完了					
	污水管渠築造工事③				契約, 工事着手		工事完了							
公共汚水樹設置工事		随時工事実施		随時工事実施		随時工事実施		随時工事実施						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	污水管渠築造工事①				未着手		契約, 工事着手		⇒		⇒			
	污水管渠築造工事②				未着手		契約, 工事着手		⇒		⇒			
	污水管渠築造工事③				契約, 工事着手		工事完了				⇒			
公共汚水樹設置工事		随時工事実施		随時工事実施		随時工事実施		随時工事実施						
当年度実績										取組状況	未着手			
【污水管渠築造工事①】契約日:11月10日 完了日:令和5年5月15日 支払予定額:33,550,000円 受注者:松倉工業㈱											取組中(継続)		○	
【污水管渠築造工事②】契約日:10月25日 完了日:令和5年7月13日 支払予定額:81,400,000円 受注者:㈱船越組											完了			
【污水管渠築造工事③】契約日:7月14日 完了日:令和4年11月30日 支払予定額:11,849,200円 受注者:㈱船越組														
【公共汚水樹設置工事】(その1)契約日:令和4年5月16日,完了日:令和4年8月12日,支払額:473,000円,受注者:(有)土井建設														
(その2)契約日:令和4年10月17日,完了日:令和4年12月8日,支払額:715,000円,受注者:㈱蛸間興業														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	下水道整備人口普及率		値		92.5%		92.5%		92.6%				92.5%	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	未整備区域に延長443mの污水管渠を築造したことにより、下水道整備人口普及率を増加させることができた。今後も未整備区域における污水管渠の整備を図っていく必要がある。						未整備区域を整備するにあたって、関係各課・機関との調整を進める。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

2. 下水道

第3章-23 雨水管渠整備事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		875,122千円		
	計画	工事委託・補償			工事委託・補償			工事委託・補償			当初予算額		504,697千円		
		実績	工事委託・補償			-			-			補正	月		
	-			-			-			月					
【公共下水道事業会計】 都市化の進展に伴う雨水流出量の増大などによる浸水被害から市民の命や財産を守るため、事業計画区域内の雨水管渠を整備する。										流充用等			30,232千円		
										予算現額			1,379,819千円		
										決算額			885,245千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	浸水対策管布設工事①		工事完了												
	浸水対策管布設工事②		⇒		⇒		⇒		⇒						
	浸水対策管布設工事③		契約・工事着手		⇒		⇒		⇒		⇒				
	浸水対策管布設工事④				契約・工事着手		⇒		⇒		⇒				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	浸水対策管布設工事①		工事完了												
	浸水対策管布設工事②		⇒		⇒		⇒		⇒		⇒				
	浸水対策管布設工事③		未着手		契約・工事着手		⇒		⇒		⇒				
	浸水対策管布設工事④								契約・工事着手		⇒				
当年度実績															
【浸水対策管布設工事①】継続事業 完了日：令和4年6月30日 支払額：1,883,950,200円 受注者：(株)鴻池組										取組状況	未着手				
【浸水対策管布設工事②】前年度から繰越 完了日：令和5年3月9日 支払額：333,096,500円 受注者：(株)船越組											取組中(継続)		○		
【浸水対策管布設工事③】前年度から繰越 契約日：令和4年9月21日 完了日：令和5年3月15日 支払額：88,259,600円 受注者：(株)船越組											完了				
【浸水対策管布設工事④】 契約日：令和5年3月31日 完了予定日：令和6年3月13日 支払予定額：215,600,000円 受注者：(株)船越組															
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	雨水管渠整備率		値	43.3%		44.5%		44.6%						43.5%	
			時点	令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末						令和6年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	令和4年度を以って大和田地区の浸水対策事業が完了した。これに伴い、大和田地区の浸水軽減と雨水管渠整備率の向上が図れた。今後は枝線の接続や事業に伴う復旧工事を進めていく必要がある。						復旧工事等が早急に完了するよう、各種工事との調整を進める。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-1 都市マスタープラン策定事業

担当課： 都市計画課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	計画策定		-		-		-			当初予算額		4,136千円	
	実績	計画策定		-		-		-		補正	3月			
											月			
都市計画法第18条の2の規定による現行の八千代市都市マスタープランが、令和4年度で目標年度を迎えることから、令和5年度からの次期計画を策定する。										流充用等				
										予算現額		4,136千円		
										決算額		2,525千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	策定業務委託		調査・検討		⇒		⇒		策定					
	住民説明等				地域別説明会		パブリックコメント							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	策定業務委託		調査・検討		⇒		⇒		⇒		⇒			
	住民説明等				意見募集準備				パブリックコメント		⇒			
	当年度実績										取組状況	未着手		
都市マスタープランの地域別構想案について、庁内検討会及び有識者等を委員に含む策定会議を開催し、検討を進めた。また、地域別説明会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、HP上で資料の公開と説明動画の配信を行い、意見募集を実施した。なお、都市マスタープランの素案について、庁内検討会及び有識者等を委員に含む策定会議を開催し、検討を進め、当該素案について、パブリックコメントを実施した。										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	計画の策定		値	未策定		未策定		未策定						策定
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末							令和4年度末	
指標の達成状況			目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	新型コロナウイルス感染症対策による会議及び説明会の開催方式の変更等により策定スケジュールに遅れが生じた。						策定スケジュールの遅れに関し、適正な手続きに基づき、期間の延長(令和5年7月まで)を行うとともに、最新の都市計画基礎調査等の結果を反映する。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-2 大和田駅北側地区まちづくり事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	整備方針策定	地元調整		整備計画素案作成等		当初予算額		11,512千円					
		実績	整備方針策定	-		-		補正		月				
	昭和44年に都市計画決定された後、長期間にわたって事業未着手の大和田駅北側地区土地画整理事業について、実現可能な整備手法を検討し、住環境及び狭あい道路の改善、地域の防災機能等の向上を図る。							流充用等						
							予算現額		11,512千円					
							決算額		7,458千円					
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	アンケート調査				アンケート発送		アンケート集計							
	権利者説明会								説明会実施					
	整備方針策定		契約・検討		整備方針(素案)作成		整備方針(案)作成		業務完了・策定					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	アンケート調査								アンケート発送・集計					
	権利者説明会								未実施					
	整備方針策定		契約・検討		検討		検討		業務完了・策定					
当年度実績														
【大和田駅北側地区まちづくり整備方針策定等業務委託】 支払金額:7,458,000円 完了日 :令和5年3月15日 内容 :大和田駅北側地区まちづくり整備方針策定等業務										取組状況		未着手		
										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	まちづくり整備方針策定		値		未策定		未策定		策定				策定	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和4年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	長期末着手土地画整理事業の廃止等に向けて都市計画道路の整備による安全な歩道空間の確保と防災機能の向上を図ることを目的とした消防活動困難区域の解消等について整備方針の策定を行った。これに伴い、整備方針に基づいた関係機関との調整、土地所有者等に対する整備方針の説明が必要となる。						今後は、都市計画道路の整備及び地区内における消防活動困難区域の解消に必要な主要な道路の拡幅整備等を行うため、千葉県との協議を進め、特に都市計画道路を優先とした土地所有者等との合意形成を目標に説明を行っていく。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-3 西八千代南部地区まちづくり事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	地区計画方針・整備案検討			まちづくり基本計画(案)策定			まちづくり基本計画・地区計画(案)の策定			当初予算額		0千円
		実績	地区計画方針・整備案検討			-			-			補正	月
										月			
市街化区域編入に向けた地区計画等を検討し、良好な市街地の形成を図る。										流充用等			
										予算現額		0千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	地元説明会						説明会準備		説明会開催				
	地区計画方針・整備案検討		検討		検討		検討						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	地元説明会						説明会準備		説明会準備				
	地区計画方針・整備案検討		検討		検討		検討		検討				
当年度実績													
市街化区域編入に向けた地区計画の方針・整備案等の検討をした。 【地区計画の方針・整備案の検討】 関係機関との協議や地区内事業者への説明、地区の現況整理等を行った。 【説明会の準備】 説明会開催に向けて資料の作成、関係機関との協議を行った。										取組状況	未着手		
											取組中(継続)	○	
											完了		
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	地区計画(案)の策定		値	未策定	未策定	未策定							策定
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末							令和6年度末
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	関係機関との協議結果や地区の現況整理等の結果については、地区計画方針・整備案の一部を反映させることができた。しかし、市街化区域編入に向けた都市計画道路や区画道路に関する関係機関等との協議に時間を要し、引き続き協議が必要なことから、説明会の開催を見送った。						今後は、都市計画道路等の整備手法に関する関係機関等との協議を進めるとともに、地区内の現況課題を踏まえた土地利用方針、地区計画(素案)の検討及び土地所有者等との意見交換等についても進めていく。						

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-4 八千代台駅周辺活性化推進事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円			
	計画	調査 検討	整備方針素案 作成		整備方針策定			当初予算額		5,423千円			
		実績	調査 検討	—		—		補正	9 月		10,329千円		
	—		—		—		月		—				
利用実態調査等を踏まえ、駅前広場や周辺道路等の整備方針等を作成する。							流充用等		4,411千円				
							予算現額		20,163千円				
							決算額		7,326千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	利用実態調査等		契約・調査実施		集計		検討		業務完了				
	ビジョン策定等												
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	利用実態調査等		契約・調査実施		集計		検討		業務完了				
	ビジョン策定等						検討		⇒		⇒		
当年度実績													
(完了)【八千代台駅東口周辺利用実態調査等業務委託】支払金額:7,326,000円,完了日:令和5年3月15日,内容:八千代台駅東口周辺利用実態調査等業務							取組 状況	未着手					
(繰越)【京成本線沿線まちづくりビジョン策定等業務委託】契約日:令和4年11月2日,繰越額:9,900,000円,受託者:昭和(株)千葉支社,内容:上位計画で掲げる目標や施策等を推進するため,京成本線沿線まちづくりビジョンを策定する。								取組中 (継続)		○			
								完了					
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	整備方針策定		値		未策定		未策定		未策定		未策定		策定
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末		令和5年度末		令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	利用実態調査等の結果として、駅前広場の利用状況に対して必要面積が不足していることや公共交通の利便性や歩行者動線の安全性の確保について検討する必要があるという結果が示されている。この結果を受け、駅前広場の拡張や接続道路の見直しを含めた駅前広場のレイアウト案を検討した。						八千代台駅周辺に係る課題などに関して、関係団体との意見交換を行いながら京成本線沿線まちづくりビジョンを示す予定となっている。また、利用実態調査の結果やビジョンを踏まえた駅前広場の整備に関する検討及び地元関係者や事業者等との意見交換等を進めていく。						

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-5 危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	助成		助成		助成		当初予算額			1,000千円		
	実績	助成		-		-		補正	3月		-508千円		
									月				
倒壊により通行人等への危害及び避難、救援活動に支障を及ぼすおそれのある道路沿いに設置された民間ブロック塀等の撤去費用に対して、助成する。										流充用等			
										予算現額		492千円	
										決算額		215千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	当年度実績								取組状況	未着手			
	危険コンクリートブロック塀等撤去費補助 交付申請:5件(内1件取下げ), 補助金交付:4件, 215,000円									取組中(継続)	○		
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	申請件数		値	13件/年	20件/年	4件/年			10件/年				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	今年度は事業目標を下回ったものの、例年一定数の危険コンクリートブロック塀の除却は行われている。				引き続き周知啓発を行い、危険コンクリートブロック塀の除却を推進していく。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-6 マンション耐震診断費補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	助成		助成		助成		当初予算額			1,234千円		
	実績	助成		-		-		補正	3月		-1,234千円		
									月				
昭和56年以前の耐震基準(旧耐震基準)により建築されたマンション(分譲に限る。)について、耐震診断に要する費用の一部を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。										流充用等			
										予算現額		0千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	当年度実績								取組状況	未着手			
	制度周知を図っているものの申請には至っていない。									取組中(継続)	○		
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	補助件数		値	0件	0件	0件			3件				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	令和2年度, 3年度共に実績はない。共同住宅という形式から合意形成を図ることが課題と思われる。					引き続き耐震化の重要性について、周知啓発を図っていく。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-7 木造住宅耐震診断費等補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	助成	助成	助成	助成	助成	助成	助成	当予算額		4,500千円		
	実績	助成	-	-	-	-	-	-	-	補正	3	月	-4,320千円
											月	月	
耐震改修工事に対する補助金の拡充を図るとともに、引き続き耐震診断費補助及び耐震改修とあわせて行うリフォーム工事費を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。										流充用等			
										予算現額		180千円	
										決算額		60千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
当年度実績											取組状況	未着手	
木造住宅耐震診断費補助金 交付申請:1件, 補助金交付:1件, 60,000円												取組中(継続)	○
												完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	個別訪問等の実施数		値	113棟/年	1,090棟/年	1,139棟/年			1,500棟/年				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	耐震診断補助、耐震改修補助については予算計上した補助件数を下回った。例年においては一定の申請が行われているため、耐震化についての周知啓発は進んでいると考えられる。					戸別訪問等を通して、引き続き耐震化の重要性について、周知啓発を図っていく。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-8 空家等対策推進事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	空家募集助成			空家募集助成			空家募集助成				当初予算額		3,500千円	
	実績	空家募集			-			-			補正	3月		-3,500千円
空家等の発生予防、抑制を図るために啓発を行う。 また、空家等の利活用を促進するため、空家バンクの運営、空家リフォーム費補助を行う。										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	空家バンク登録募集		受付開始	⇒	⇒	⇒								
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了									
									制度創設					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	空家バンク登録募集		受付開始	⇒	⇒	⇒								
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了									
当年度実績										取組状況	未着手			
宅建協会東葉支部の協力を得て市内の不動産業者に制度周知を図ったが3月末時点で登録なし。リフォーム補助は空家バンクに登録されたものを購入しリフォームしたものが対象であるため同様に実績なし。											取組中(継続)		○	
											完了			
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	空家バンクの登録件数		値	制度なし	0件	0件			60件					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況			やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	宅建協会を通じて市内不動産業者に周知を図ったが、空家バンクの登録、リフォーム事業の利用は無かったため、更なる制度周知が必要と考えられる。					宅建協会を通じて市内不動産業者に更なる周知を図り、空家バンクの登録、リフォーム事業の利用へ促す。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-9 管理不全空家等解消事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	解体工事 解体設計			解体工事			-			当初予算額		10,044千円				
		実績	解体工事 解体設計			-			-			補正		月			
										月							
管理不全空家等の解消を図るための法に基づく助言を実施するとともに、特定空家等の認定、認定に基づく指導、勧告、命令による事案の解消を図る。また、管理者不存在の空家等の解消策の検討や特定空家等に対する代執行を行う。										流充用等							
										予算現額		10,044千円					
										決算額		9,658千円					
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度						
	解体工事(大新18)		法定手続き・工事発注		除却												
	解体設計(大新37)		委託発注		⇒		業務完了										
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度						
	解体工事(大新18)		法定手続き・工事発注		除却												
	解体設計(大新37)		委託発注		⇒		業務完了										
当年度実績												取組状況	未着手				
【特定空家等(No18)解体工事】(他残置物処分手数料等 197,583円支払済) 契約日:令和4年6月17日 契約金額:880,000円 受託者:ビックバリエイ(株) 内容:特定空家等の除却 支払金額:880,000円													取組中(継続)		○		
【特定空家等(No37)解体設計業務委託】 契約日:令和4年4月19日 契約金額 8,580,000円 受託者:㈱鈴木建築設計事務所 内容:解体設計 支払金額:8,580,000円													完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標				
	特定空家等の解消数		値		0件		1件		1件				3件				
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和5年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移														
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組										
	管理不全空家のうち予定していた行政代執行1件については、完了した。その他の管理不全空家等の解消策の検討を行う必要があることが考えられる。						管理不全空家のうち令和5年度に行政代執行2件を予定している。その他の管理不全空家等については、解消策の検討を行い、解消に向けた取組を推進する。										

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-10 西八千代地区近隣公園建設事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		102,766千円	
	計画		南部近隣公園工事		南部近隣公園工事			当初予算額		23,293千円	
	実績		-		-		補正	月			
	西部近隣公園工事(繰越) 南部近隣公園実施設計		-		-			月			
西部近隣公園工事(繰越) 南部近隣公園実施設計		-		-		月					
西八千代北部特定土地区画整理事業地内における近隣公園の整備 場所: 西部近隣公園 緑が丘西5-211 南部近隣公園 緑が丘西2-202他 面積: 西部近隣公園 2.0ha 南部近隣公園 1.7ha							流充用等				
							予算現額		126,059千円		
							決算額		108,683千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	西部近隣公園工事		⇒	完成							
	南部近隣公園実施設計		契約, 業務着手	⇒	⇒	業務完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	西部近隣公園工事		⇒	完成							
	南部近隣公園実施設計		契約, 業務着手	⇒	⇒	業務完了					
当年度実績							取組状況	未着手			
【西部近隣公園】 供用開始: 令和4年9月14日								取組中(継続)		○	
【南部近隣公園】 実施設計等業務委託 契約日: 令和4年6月6日 契約金額: 21,230,000円 変更契約日: 令和5年3月14日 変更契約金額: 22,941,600円 受託者: (株)オオバ 支払金額: 22,941,600円								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	近隣公園の整備		値	0か所	0か所	1か所			2か所		
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日			令和7年4月1日		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	西部近隣公園の供用開始により, 市民の快適性等が向上した。また, 南部近隣公園の実施設計は予定どおり業務が完了した。					引き続き, 南部近隣公園の整備を行う。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-11 八千代総合運動公園法面崩壊対策事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事			-			-			当初予算額		29,150千円	
		実績	工事			-			-			補正	月	
										月				
八千代総合運動公園内における法面崩壊対策を実施する。										流充用等		3,283千円		
										予算現額		32,433千円		
										決算額		32,400千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	法面崩壊対策工事				工事着手		⇒		工事完了					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	法面崩壊対策工事				工事着手		⇒		工事完了					
当年度実績														
【総合運動公園法面崩壊対策工事】 契約日：令和4年8月23日 契約金額：27,720,000円 変更契約日：令和5年3月9日 変更契約金額：32,399,400円 受託者：松倉工業(株) 内容：法面崩壊対策工事 支払額：32,399,400円										取組状況	未着手			
											取組中(継続)			
											完了	○		
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	法面崩壊対策工事完了		値	未工事		未工事		工事完了				工事完了		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和4年度末					
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	法面崩壊対策工事による公園利用者及び隣接者等の安心安全の確保を達成した。						適切な維持管理による安心安全を確保する。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-12 県立八千代広域公園整備の促進

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	促進	促進	促進	計画額	当初予算額		0千円			
	実績	促進	-	-	-	補正	月				
							月				
新川両岸の地域に自然環境の保全, 多様なレクリエーションニーズへの対応, 災害時の避難場所の確保等, 安全で快適な環境づくりに資するため, 千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。							流充用等				
							予算現額		0千円		
							決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	園地の整備(県事業)		事業開始	⇒	事業完了						
	用地交渉及び用地事務		業務開始	⇒	⇒	業務完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	園地の整備(県事業)		事業開始	⇒	事業完了						
	用地交渉及び用地事務		業務開始	⇒	⇒	業務完了					
当年度実績							取組状況	未着手			
萱田側の基盤整備(今回の整備対象箇所)及び村上側の植栽については整備が完了した。広域公園地権者2名(うち1名は相続人との契約)と用地契約完了, 残地権者とも交渉中。								取組中(継続)		○	
								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	県立八千代広域公園の整備率		値	50%	50%	50%			100%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	地権者との交渉を実施し, 地権者2名(うち1名は相続人との契約)との交渉が成立した。また, 萱田側の整備工事が進んだが, 未買収地があることから更なる整備の進展に向けて用地取得を進めていく必要がある。					千葉県と連携を取りながら地権者交渉に当たっていく。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-13 勝田市民の森用地取得事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	用地取得			用地取得			用地取得			当初予算額		185,360千円		
		実績	用地取得			-			-			補正	3月		-83,200千円
市民の森として都市計画決定した土地の取得により市街化区域における緑地保全を図る。 場所：勝田台南2丁目，勝田地先 公園面積：14,368㎡ 取得予定面積：13,129㎡										流充用等		429千円			
										予算現額		102,589千円			
										決算額		92,255千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	分筆測量業務委託		業務開始		業務完了										
	不動産鑑定及び税務署協議				業務開始		業務完了								
	用地取得契約						業務開始，業務完了								
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	分筆測量業務委託		業務開始		業務完了										
	不動産鑑定及び税務署協議				業務開始		業務完了								
	用地取得契約						業務開始		業務完了						
当年度実績															
地権者3名との用地取得契約が完了した。 分筆測量 429,000円 不動産鑑定 (569,800+177,100+140,800+370,700) × 2社 = 2,516,800円 用地取得 1,754.60㎡ × 50,900円/㎡ = 取得額89,309,140円										取組状況	未着手				
											取組中(継続)		○		
											完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	勝田市民の森用地取得面積		値		約0.2ha		約0.5ha		約0.7ha				約0.9ha		
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末		
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	地権者3名1754.60㎡の買収が完了した。 次年度以降も買収を進めていく必要がある。						計画に沿った形で買収を進めていく。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-14 バラ苗配布事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			1,320千円		
	実績	実施	-	-	-	-	補正	月					
								月					
市内小学校の新入生にバラの苗を配布することにより、市の花「バラ」の啓発を図る。							流充用等			予算現額		1,320千円	
							決算額					1,265千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	ミニバラ苗配布		⇒, 業務完了										
	アンケート実施				アンケート実施								
	次年度分の準備					契約, 業務開始							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	ミニバラ苗配布		業務完了										
	アンケート実施				業務完了								
	次年度分の準備					業務完了							
当年度実績							取組状況	未着手					
【ミニバラ苗購入】 契約日：令和4年2月25日 契約金額：1,265,000円 受託者：京成バラ園芸(株) 内容：市内の市立小学校新1年生に配布するミニバラ苗の購入(1,849株) 支払金額：1,265,000円								取組中(継続)	○				
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	バラ苗配布事業の満足度		値	58%	55%	58%			100%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	アンケート結果によると、新入生全体の17%がこの事業をきっかけに市の花バラを認知した。このことからバラの啓発への効果はあると思われるが、満足度は例年約60%に留まっている。				満足度向上のため、配布物、配布方法等について事業内容の見直し、検討が必要である。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-15 ゆらゆら橋補修事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施設計	工事	-			-		当初予算額		4,345千円		
	実績	実施設計	-	-			補正	月					
				月									
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の補修を行う。										流充用等		2,310千円	
										予算現額		6,655千円	
										決算額		6,380千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	ゆらゆら橋補修実施設計		契約, 業務開始	⇒	業務完了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	ゆらゆら橋補修実施設計		契約, 業務開始	⇒	⇒	業務完了							
	当年度実績							取組状況	未着手				
	ゆらゆら橋補修実施設計業務委託 契約日：令和4年7月28日 契約金額:6,380,000円 受託者：(株)長大 完了日:令和5年2月24日 支払金額:6,380,000円								取組中(継続)	○			
							完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	補修工事完了		値	-	未施工	未施工			補修工事完了				
			時点	-	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	計画的な事業推進による実施設計が完了した。 早期工事の実施による安心安全の確保が課題である。				ゆらゆら橋補修工事を計画的に実施していく。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

1. 総合交通

第4章-16 (仮称) 八千代市地域公共交通計画策定事業

担当課: 都市計画課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	調査 検討		計画策定		-		-			当初予算額		0千円
		実績	調査 検討		-		-		-		補正	12月	12,628千円
	-		-		-		-		月				
地域にとって望ましい公共交通ネットワークの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たす地域公共交通計画を策定する。										流充用等			
										予算現額		12,628千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	大学(有識者)との調整		調整	調整	調整	調整							
	地域公共交通会議の開催		会議開催	会議開催		会議開催							
	業務委託仕様書の内容検討			内容検討	内容検討								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	大学(有識者)との調整		調整	調整	調整	調整							
	地域公共交通会議の開催		未実施	会議開催		会議開催							
	業務委託仕様書の内容検討			内容検討	内容決定								
当年度実績													
令和4年12月に委託契約を締結し、計画策定に向けて取り組んでいる。 (委託料については全額、令和5年度に繰越) 契約額:8,283,000円													
										取組状況	未着手		
											取組中(継続)	○	
											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	計画の策定		値	未策定	未策定	未策定			策定				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	委託契約を締結し、令和5年度末までの計画策定に向けて取り組んでいる。 地域にとって望ましい公共交通とは何かを、計画の中でどのように示すかが課題である。				地域公共交通会議の場で様々な立場の委員の意見を傾聴し、必要に応じて計画に反映させていく。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

1. 総合交通

第4章-17 東葉高速鉄道支援事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画			利子補給			利子補給				当初予算額		13,353千円	
	実績	利子補給			-			-			補正	月		
		-			-			月						
東葉高速鉄道(株)の経営支援の一環として、同鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、国及び自治体(千葉県、船橋市、八千代市)による利子補給を行う。 【補助率】 国1/3、沿線自治体2/3										流充用等		73千円		
										予算現額		13,426千円		
										決算額		13,426千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	利子補給								利子補給					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	利子補給								利子補給					
	当年度実績										取組状況	未着手		
【利子補給】13,425,957円										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	利子補給対象債務残高		18,786百万円		17,277百万円		15,768百万円						12,749百万円	
	時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末						令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	東葉高速鉄道(株)が抱える多額の有利子負担により生じる利子負担の一部を軽減することにより、経営の安定に寄与した。利子補給は令和19年度まで続くが、金額は金利動向の影響を受ける。						令和5年3月に東葉高速鉄道への抜本的な支援策の検討を国に要望した。今後も国の動向や金利の状況を踏まえ、利払い負担に対する補助をはじめとして、長期債務の元利償還金の負担に対する抜本的な支援策の検討を国に要望する。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

1. 総合交通

第4章-18 鉄道施設安全対策補助事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	助成	助成	助成	計画額	当初予算額		59,833千円		
	実績	助成		—	—	補正	月			
							月			
					月					
鉄道事業者が行う安全対策事業に対し、国・千葉県と協調して補助を行う。 【補助率】 国1/3, 沿線自治体1/3(千葉県, 八千代市それぞれ1/6)							流充用等			
							予算現額		59,833千円	
							決算額		47,716千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	助成		交付申請,交付決定				実績報告,交付手続き			
	耐震対策工事			工事着手	⇒		工事完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	助成		交付申請,交付決定				実績報告,交付手続き			
	耐震対策工事			工事着手	⇒		工事完了			
	当年度実績							取組状況	未着手	
	【令和4年度補助対象】 高架橋柱の耐震対策事業 高架橋柱:128本 交付金額:47,716,000円								取組中(継続)	○
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	市内の高架橋柱の耐震化率	値	78%	86%	94%			95%		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	列車の安全輸送及び安定輸送並びに鉄道利用者の安全確保を図るとともに発災時における緊急応急活動の機能の確保に寄与した。				市内の高架橋柱の耐震化率の向上に向けて、引き続き国・千葉県と強調して補助を行う。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

1. 総合交通

第4章-19 勝田台駅南口エレベーター設置事業

担当課： 都市計画課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	事業者との調整		助成(工事)		-		-			当初予算額		0千円
	実績	事業者との調整		-		-		-		補正	月		
											月		
現在分断されている南北の往来や、高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動等の円滑化の促進を図るため、鉄道事業者が行うエレベーター整備事業(勝田台駅南口エレベーターの設置)に対する助成を行う。											流充用等		
										予算現額		0千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	事業者との調整		協議	⇒	⇒	⇒							
	設置場所・費用負担割合		決定										
	鉄道事業者と市の設置協定		締結										
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	事業者との調整		協議	⇒	⇒	⇒							
	設置場所・費用負担割合		決定										
	鉄道事業者と市の設置協定		協議	⇒	⇒	締結							
	当年度実績								取組状況	未着手			
	鉄道事業者との間で施工協定を締結した。									取組中(継続)		○	
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	エレベーター設置		値	未設置	未設置	未設置			設置				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	施工協定を締結したことにより、エレベーター設置事業が具体化できた。予定通りのスケジュールで進められる様に取り組む。					鉄道事業者との連絡・調整を密に行っていく。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-20 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（西八千代工区） 担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		
	設計・工事(繰越) 工事			工事			-				21,938千円		
	測量・工事(繰越) 工事			-			-			当初予算額			
	《市事業》 西八千代工区 延長:437m 幅員:20m									151,052千円			
年間計画	項目			第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	工事(現年)					契約・工事着手		⇒		完了			
	工事(繰越)			⇒		完了							
	設計業務(繰越)					契約・業務着手		⇒		完了			
年間実績	項目			第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	工事(現年)					契約・工事着手		⇒		⇒		⇒	
	工事(繰越)			⇒		完了							
	設計業務(繰越)					契約・業務着手		⇒		⇒		⇒	
当年度実績											取組状況	未着手	
【都市計画道路3・4・1号線(西八千代)道路築造工事】(R3→R4繰越分)内容:土工 延長89m 支払額:19,733,600円(全体契約額31,433,600円 R3支出済額11,700,000円)												取組中(継続)	○
【都市計画道路3・4・1号線(西八千代)用地測量業務委託】(R3→R4繰越分)(R4→R5事故繰越) 内容:境界杭の復元測量 面積0.16ha 繰越額:1,727,000円												完了	
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	都市計画道路の整備			値	整備中	整備中	整備中			整備完了			
				時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末			
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	道路築造工事において、土壌汚染調査が必要となったことにより工程に遅れが生じ、年度内完成が困難となり、繰越となったことから事業の完了時期に多少の遅れが生じた。						繰越となった工事等の工程を再度見直したうえで速やかに実施し、令和5年度末の事業完了を目指す。						

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-21 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区） 担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		3,476千円
	計画	用地取得	用地取得設計	用地取得設計	用地取得設計	当初予算額		25,005千円		
	実績	用地取得設計	—	—	補正		3月	-11,523千円		
								月		
<<市事業>> (第1工区) 延長:635m+135m(3・4・9号線) 幅員:20m, 17m (第2工区) 延長:480m 幅員:18~20m							流充用等			
							予算現額		16,958千円	
							決算額		11,632千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒				
	設計業務(繰越)		⇒	完了						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒				
	設計業務(繰越)		⇒	⇒	完了					
	当年度実績							取組状況	未着手	
【用地交渉】地権者と交渉中 【都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線不動産鑑定】支出額:2,503,600円 【都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線物件調査】支出額:4,774,000円 【用地・補償費】対象:4件, 支払額:364,922円 【都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線道路修正設計業務委託】 (R3→R4繰越分)内容:修正設計 延長235m 支払額:3,245,000円							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	用地取得率(第1工区)		値	72%	73%	82%			94%	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	前年度より繰越した委託及び用地補償については完了した。一般住宅の他、工場等が有り用地交渉が難航しているところがある。					引き続き用地交渉を進め、用地取得率の向上に努める。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-22 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	用地取得	用地取得	用地取得・工事	用地取得・工事	当初予算額		10,746千円			
						3月		-9,988千円			
	実績	用地取得	-		-		補正				
			月		月		月				
≪市事業≫ (第1工区) 延長:525m 幅員:16~21m (第2工区(予定)) 延長:345m 幅員:16m							流充用等				
							予算現額		758千円		
							決算額		435千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	用地取得		交渉	⇒	⇒	⇒					
当年度実績							取組状況	未着手			
【用地交渉】 地権者と交渉中 【不動産鑑定】対象:1件, 支出額:382,800円 【用地費】(第1工区)対象:1件, 支払額:51,700円 (第2工区)対象:1件, 土地開発基金運用15,679,920円								取組中(継続)		○	
								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	用地取得率(第1工区)		値	94%	94%	94%			100%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	用地取得について, 用地交渉が難航しているところがある。					引き続き用地交渉を進め, 用地取得率の向上に努める。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-23 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）

担当課：土木建設課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	負担金		負担金		-		-		当初予算額		0千円		
		実績	負担金(補正)		-		-		-		3月		28,278千円	
	-		-		-		-		月					
-			-		-		-		月					
<<県事業>> 延長530m 幅員:16m							流充用等							
							予算現額				28,278千円			
							決算額				24,459千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	負担金						負担金協議		補正予算, 支払い					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	負担金						負担金協議		補正予算, 負担金支払					
当年度実績														
【負担金】24,458,710円 千葉県が道路築造など実施 【用地取得】物件調査1件, 補償1件(ガス管移設)【工事】内容:道路工事, 信号機移設工事, 舗装擦り付け工事, 付帯工事										取組状況	未着手			
											取組中(継続)	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	都市計画道路の整備		値	整備中	整備中	整備中							整備完了	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末								令和5年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	一般住宅の他, 集合住宅などがあり, 用地交渉が難航しているところがある。						引き続き用地交渉を進め, 用地取得率の向上に努める。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-24 道路改良事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		
	工事・委託 用地補償			工事・委託 用地補償			工事・委託 用地補償				0千円		
	計画			工事			-			当初予算額			
	実績			-			-			32,060千円			
市が管理する道路について交通空間を確保し、市民生活における快適で安全な生活が送れるまちづくりを推進するため、利便性及び安全性の向上を図るため市道の整備を実施する。										流充用等			
										予算現額		54,112千円	
										決算額		22,390千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	工事 2件		契約・工事着手		⇒		⇒		完了				
	委託 1件		契約・業務着手		⇒		完了						
	補償 1件		依頼		⇒		⇒		完了				
	9月補正予算(工事1件, 負担金1件)						契約・着手 2件		完了 1件		⇒		
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	工事 2件				契約・工事着手1件		⇒		完了				
	委託 1件		契約・業務着手		⇒		⇒		完了				
	補償 1件		依頼		⇒		⇒		完了				
	9月補正予算(工事1件, 負担金1件)						工事執行(入札不調)		完了1件(負担金)		⇒		
当年度実績													
【桑納2号線道路改良工事】内容:道路改良延長112m, 支払額:15,752,000円													
【八千代台西51号局部補修工事】内容:法面の補修5か所, 支払額:1,199,000円													
【八千代台西51号局部補修(その2)工事】内容:法面の補修3か所, 支払額:814,000円													
【桑納2号線用地測量業務委託】内容:境界杭の復元測量 面積0.06ha, 支払額:497,200円													
【石神川改修事業に伴う道路管理者負担金】内容:負担割合(県80.5%市19.5%), 支払額2,321,319円													
【電柱移設費(桑納2号線)】内容:桑納2号線道路改良工事に伴う電柱等支障移設, 支払額1,806,033円													
【勝田1号線道路改良工事】(R4→R5明許) 内容:道路改良延長128m 繰越額:27,060,000円													
取組状況													
										未着手			
										取組中(継続)	○		
										完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	市道の改良整備率		値		73%		75.1%		75.2%				73.4%
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	9月補正で予算措置を行った勝田1号線道路改良工事において、入札不調により年度内完成が困難となり繰越となったことから、目標の改良延長が達成できなかった。						繰越となった工事を速やかに実施し早期に完了させる。						

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-25 道路補修事業

担当課： 土木維持課

事業概要	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		工事委託	工事委託	工事委託		当初予算額	355,300千円		
	実績	工事委託	-	-	補正	3月	-85,675千円		
						月			
人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確保するため維持補修を実施する。						流充用等	-4,780千円		
						予算現額	264,845千円		
						決算額	234,238千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	舗装補修工事 16路線	契約, 工事着手	工事施工	⇒	工事完了				
	調査業務 2業務		契約, 業務着手	業務実施	業務完了				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	舗装補修工事 16路線	契約, 工事着手, 施工	契約, 工事着手, 施工	契約, 工事着手, 施工	工事完了				
	調査業務 2業務		契約, 業務着手, 実施	業務実施	業務完了				
当年度実績						取組状況	未着手		
<p>【ゆりのき台1号線舗装補修工事】支払金額:48,178,900円, 完了日:令和4年10月21日, 内容:舗装補修延長405.5m</p> <p>【吉橋麦丸線舗装補修工事】支払金額:3,449,600円, 完了日:令和5年1月31日, 内容:舗装補修延長100m</p> <p>【勝田台南1号線舗装補修工事】支払金額:7,425,000円, 完了日:令和4年10月26日, 内容:舗装補修延長84m</p> <p>【大和田新田43号線舗装補修工事】支払金額:4,950,000円, 完了日:令和5年1月13日, 内容:舗装補修延長141m</p> <p>【高津東29号線舗装補修工事】支払金額:6,709,450円, 完了日:令和4年10月26日, 内容:舗装補修延長300m</p> <p>【舗装構造評価業務委託】支払金額:2,519,000円, 完了日:令和5年1月31日, 内容:舗装健全度調査4km</p> <p>【交通量調査業務委託】支払金額:1,958,000円, 完了日:令和4年10月5日, 内容:交通量調査17箇所</p> <p>【米本42号線外1路線舗装補修工事】契約日:令和4年11月1日, 受託者:松倉工業㈱, 支払金額:16,000,600円, 完了日:令和5年3月10日, 内容:舗装補修延長352m</p> <p>【大学町1号線外1路線舗装補修工事】契約日:令和4年10月31日, 受託者:㈱蛭間興業, 支払金額:35,856,700円, 完了日:令和5年3月23日, 内容:舗装補修延長508m</p> <p>【上高野工業団地3号線外3路線舗装補修工事】契約日:令和4年10月26日, 受託者:(有)土井建設, 支払金額:77,294,800円, 完了日:令和5年3月27日, 内容:舗装補修延長1124m</p> <p>【八千代台南4号線外1路線舗装補修工事】契約日:令和4年12月12日, 受託者:多賀建設工業㈱, 支払金額:18,546,000円, 完了日:令和5年3月29日, 内容:舗装補修延長90m</p> <p>【道路ストック(のり面・擁壁)補修実施設計業務委託】契約日:令和4年10月3日, 受託者:㈱長大 千葉事務所, 支払金額:5,244,800円, 完了日:令和5年3月17日, 内容:補修方法検討3か所</p>							取組中(継続)		○
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	舗装補修工事実施	値	-	3km完了	5.7km完了			14km工事完了	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	一部の補修工事において発注時期が多少遅れたが, 工程を見直すことで年度内にすべての業務を完了した。				引き続き, 舗装補修工事を進めていく。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-26 橋梁補修事業

担当課： 土木維持課

事業概要	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	286,058千円	
		工事(繰越) 工事・委託	工事 委託	工事 委託		当初予算額	326,007千円	
	実績	工事・委託(繰越) 工事・委託	-	-	補正	9月	-36,234千円	
						月		
橋梁・横断歩道橋の長寿命化及び耐震化を推進するにあたり、維持管理コストの縮減を図りつつ、効率的な整備・維持修繕等を実施する。						流充用等		
						予算現額	575,831千円	
						決算額	282,926千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	橋梁補修工事(現年分)			契約・工事着手	工事施工	工事完了		
	橋梁補修工事(繰越分)		⇒	⇒	完成			
	橋梁点検業務			契約・業務着手	業務実施	業務完了		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	橋梁補修工事(現年分)			未着手	⇒	契約, 工事着手	⇒	
	橋梁補修工事(繰越分)		⇒	⇒	⇒	完成		
	橋梁点検業務			契約・業務着手, 実施	⇒	業務完了		
当年度実績								
【橋梁点検業務委託】支払金額:37,829,000円, 完了日:令和5年3月10日, 内容:橋梁点検20橋						取組状況	未着手	
【橋梁点検業務委託(その2)】支払金額:18,425,000円, 完了日:令和5年3月17日, 内容:橋梁点検6橋(軌道横断箇所)							取組中(継続)	○
【村上橋補修工事(R3繰越分)】支払金額:128,084,000円, 完了日:令和5年1月27日, 内容:ゴム支承交換16基							完了	
【村上橋補修工事(R4分)】令和5年度に繰越								
【米本小前横断歩道橋補修工事】契約日:令和4年12月2日, 受託者:市原建設工業㈱, 支払金額:9,127,800円, 完了日:令和5年3月10日, 内容:橋面防水64㎡他								
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	補修・耐震化工事の実施	値	-	0橋	橋梁1橋 横断歩道橋2橋			橋梁3橋 横断歩道橋2橋
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	3橋梁の補修工事及び26橋の点検が完了し、次年度の橋梁長寿命化計画の更新業務の資料となった。				他の橋梁の点検・補修工事を完了させ、適切な計画策定を行う。			

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

1. 生活環境

第4章-27 高度処理型浄化槽設置整備事業

担当課： 環境保全課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	助成			助成			助成			当初予算額		19,330千円		
		実績	助成			-			-			補正	3月		-5,200千円
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、既存の単独処理浄化槽及びくみ取便所から高度処理型浄化槽に転換する者に対し、補助金を交付する。	流充用等														
	予算現額												14,130千円		
	決算額												13,838千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助申請受付		受付開始		⇒		受付終了								
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助申請受付		受付開始		⇒		受付終了								
	当年度実績														
	○補助申請受付件数 N10型(単独転換)・・・5人槽 10基 N20型(単独転換)・・・5人槽 1基 N20型(単独転換)・・・7人槽 1基 N20型(くみ取り転換)・・・5人槽 1基 合計13基										取組状況	未着手			
										取組中(継続)		○			
										完了					
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	生活排水処理率		値		97.2%		97.3%		97.4%				98.7%		
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難													
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	現在、単独処理浄化槽及びくみ取便所の使用人口はおおよそ5千人であるものの、補助申請件数が予定基数を下回る傾向にある。						補助制度の啓発は、HP及び広報掲載が中心であるため、他の周知方法を検討し、周知徹底を図る。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

1. 生活環境

第4章-28 地域猫不妊去勢等手術費用助成事業

担当課： 環境保全課 環境政策室

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	助成			助成			助成				当初予算額		300千円	
	実績	助成			-			-			補正	月		
		助成			-			-				月		
市民の生活環境の保全を図るために、市に登録のある地域猫活動を行っている団体に対して不妊去勢手術費用の助成を行う。										流充用等				
										予算現額		300千円		
										決算額		300千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	申請受付		受付開始	⇒	⇒	⇒	受付終了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	申請受付		受付開始	⇒	⇒	⇒	受付終了							
	当年度実績								取組状況	未着手				
	○申請受付件数 不妊手術：一匹につき上限1万円 17件 去勢手術：一匹につき上限5千円 26件									取組中(継続)	○			
								完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	地域猫の不妊去勢手術実施率		値	67.43%	81.52%	87.94%			80%					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組									
	年間の不妊去勢手術の件数については、堅調に推移している。また、地域猫の不妊去勢手術実施率についても目標を達成していることから事業は順調に進捗している。				地域猫活動団体の資格要件の厳格化と適正指導により、年間活動報告からの地域猫動態の把握に努め、施策効果を正確に評価できるようにする。									

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

2. 自然環境

第4章-29 脱炭素社会推進事業

担当課： 環境保全課 環境政策室

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	検討方針決定		推進		推進		補正			当初予算額		0千円	
		実績	検討		-		-				月			
									月					
脱炭素社会の実現に向け、環境問題に係る全市的な方針及び対策に関する事項を検討する場である「八千代市環境問題連絡会」において協議し、取組を推進する。										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	方針の検討		検討		⇒		⇒		方針決定					
	環境問題連絡会議の開催		会議開催		会議開催		会議開催							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	方針の検討		検討		⇒		⇒		方針決定					
	環境問題連絡会議の開催		会議開催		未実施		会議開催							
当年度実績														
○環境問題連絡会議の開催 第2回会議(書面開催)意見募集期間:10月6日～10月21日 第3回会議(書面開催)意見募集期間:12月21日～1月20日										取組状況	未着手			
○基本方針案の練り上げ・策定 会議で挙げられた意見を元に基本方針案を練り上げ 2月15日「2050年ゼロカーボン達成に向けた庁内における基本的な方針」策定											取組中(継続)			
											完了 ○			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	方針決定		値		-		-		方針決定				方針決定	
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和4年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	「2050年ゼロカーボン達成に向けた庁内における基本的な方針」を策定し、庁内における基本的な方針を決定した。						今後については、八千代市第3次環境保全計画や関連計画の見直し等を行う中で、(仮称)八千代市地域脱炭素ロードマップについても令和5年度を目標に策定を進めて行く予定。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

2. 自然環境

第4章-30 住宅用設備等脱炭素化促進事業

担当課： 環境保全課 環境政策室

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額		前年度繰越額		0千円				
	計画	助成		助成		助成		当初予算額		11,550千円					
		実績	助成		-		-		月						
							月								
							月								
住宅用設備等を導入する者に対し、八千代市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金を交付する。								流充用等							
								予算現額		11,550千円					
								決算額		8,939千円					
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助申請受付		受付開始		⇒		受付終了								
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助申請受付		受付開始		⇒		⇒		受付終了						
当年度実績															
<ul style="list-style-type: none"> ○補助金交付済件数 ・家庭用燃料電池システム(エネファーム) 停電時自立運転機能あり 1設備あたり10万円 15件 停電時自立運転機能なし 1設備あたり5万円 0件 ・定置用リチウムイオン蓄電システム 1設備あたり7万円 86件 ・窓の断熱改修 補助対象経費の1/4(上限8万円) 10件 ・太陽熱利用システム 1設備あたり5万円 0件 ・電気自動車 太陽光発電設備、V2H併設 1設備あたり15万円 3件 太陽光発電設備併設 1設備あたり10万円 3件 ・V2H充放電設備 補助対象経費の1/10(上限25万円) 4件 										取組状況	未着手				
											取組中(継続)	○			
											完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	設備補助件数		値	108件/年		99件/年		121件/年						100件/年	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末					令和6年度末				
指標の達成状況			目標以上を達成												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	住宅用太陽光発電設備の補助を廃止したため、年間温室効果ガス削減量の目標達成は難しいと思われる。また、申請総額が当初見込みより少なく、情報の周知を図る余地がある。						HPや広報への掲載だけでなく、SNS投稿やチラシ配架により補助事業の情報の周知を図り、省エネ設備等の普及促進に努める。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第4節 資源循環型社会

1. 一般廃棄物

第4章-31 浸出水処理施設基幹的設備改良工事

担当課： 清掃センター

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額	
	計画	計画策定	設計	工事	0千円							
	実績	計画策定	-	-	補正	当初予算額						
						7,084千円						
最終処分場からの浸出水を適正に処理して河川放流するための浸出水処理施設の維持管理を行うため、施設の長寿命化計画を作成し、改修工事を行う。				流充用等								
				予算現額			7,084千円					
				決算額			5,467千円					
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	長寿命化計画策定業務委託		契約・業務開始	⇒	⇒	業務完了・計画策定						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	長寿命化計画策定業務委託		契約・業務開始	⇒	⇒	業務完了・計画策定						
	当年度実績											
	契約名 : 浸出水処理施設長寿命化計画策定業務委託 契約日 : 令和4年6月10日 完了日 : 令和5年3月31日 契約金額: 5,467,000円 請負業者: 国際航業(株)千葉支店						取組状況	未着手				
						取組状況	取組中(継続)	○				
						取組状況	完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	浸出水処理施設の改良工事実施	値	工事未実施	工事未実施	工事未実施			工事実施				
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	工事完成に向けて長寿命化計画を策定した。				策定した長寿命化計画に基づき、引き続き工事完成に向けて詳細設計を行っていく。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第4節 資源循環型社会

1. 一般廃棄物

第4章-32 清掃センター管理棟耐震改修工事

担当課： 清掃センター

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画			-			-				当初予算額		105,600千円
	実績			-			-			補正	月		
	-			-			-				月		
令和元年7月に実施した清掃センター管理棟耐震診断では、耐震基準を満たしていなかったため、耐震改修工事を行い、耐震基準を満たすとともに、施設の老朽化対策を行う。											流充用等		5,858千円
										予算現額		111,458千円	
										決算額		110,930千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	耐震補強工事		入札, 契約, 工事開始	⇒	⇒	完成							
	耐震工事監理業務		入札, 契約, 監理開始	⇒	⇒	完了							
	事務所仮移転業務		契約	仮移転		管理棟へ戻る							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	耐震補強工事		入札, 契約, 工事開始	⇒	⇒	完成							
	耐震工事監理業務		入札, 契約, 監理開始	⇒	⇒	完了							
	事務所仮移転業務		契約	仮移転		管理棟へ戻った							
当年度実績										取組状況	未着手		
令和5年1月31日, 工事が完了し, 令和5年2月4日, 仮事務所からの移転が完了した。決算額は, 次のとおり。 清掃センター管理棟改修(機械設備)工事 18,659,300円 清掃センター管理棟改修(電気設備)工事 10,833,900円 清掃センター管理棟改修(建築)工事 77,207,900円 清掃センター管理棟改修工事監理業務委託 2,764,626円 その他 1,463,500円											取組中(継続)		
											完了		○
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	Is値		値	-	0.44	0.6			0.6				
			時点	-	令和元年7月	令和4年度末			令和4年度末				
指標の達成状況		目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	耐震補強工事を行うことにより, Is値が0.6となり, 事業目標が達成された。												

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業

2. 農地保全

第5章-1 農業振興地域整備計画策定事業

担当課： 農政課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	基礎調査 基礎資料作成	計画(案)作成	計画改訂				当初予算額	6,336千円		
	実績	基礎調査 基礎資料作成	-	-	補正		月				
							月				
農業振興地域整備計画の改訂を行う。							流充用等				
							予算現額		6,336千円		
							決算額		5,973千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	基礎調査業務委託		契約締結, 協議調整等	調査	⇒	基礎調査完了					
	基礎資料作成		協議調整等	基礎調査内容精査	⇒	基礎資料完成					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	基礎調査業務委託		契約締結, 協議調整等	調査	⇒	基礎調査完了					
	基礎資料作成		協議調整等	基礎調査内容精査	⇒	基礎資料完成					
	当年度実績						取組状況	未着手			
○基礎調査 既存農用地区域の精査 アンケート実施						取組中 (継続)		○			
【農業振興地域整備計画策定業務委託】 委託先: アジア航測(株) 契約日: R4.4.13(3か年契約) 契約金額: R4年度分: 5,973,000円(全体...11,990,000円)						完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	計画の改訂		値	未策定	未策定	未策定			改訂		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組						
	基礎調査及び基礎資料作成は当初の予定どおり完了した。その過程で現農業振興地域整備計画に記載のある農用地の地番と、分合筆等の事由により登記、公図等における地番が一致しないものがあるため、今後千葉県と計画変更に向けた協議を進めるため、これらの土地についての不一致理由についてそれぞれ調査・整理していく必要がある。				R4年度の業務委託成果品として受託者が作成した不一致リストをもとに、閉鎖登記・公図等を取得し、地番ごと状況を整理し、千葉県との協議を進め同意を得る予定。						

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業

2. 農地保全

第5章-2 水田再基盤整備事業

担当課： 農政課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		1,397千円	
	計画	委託(繰越)負担金		負担金		負担金		当初予算額			16,800千円			
	実績	促進計画書の委託(繰越)換地に関する土地評価基準・原案作成等の県事業費に対する負担金			-			-			補正	3月		-11,000千円
将来にわたって保全すべき農地を水田再基盤整備事業として整備する。										流充用等				
										予算現額		7,197千円		
										決算額		5,726千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	桑納川土地改良事業		協議調整等		協議調整等		協議調整等		協議調整等					
	負担金支払								支出					
	促進計画書変更委託		業務実施		⇒		業務完了							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	桑納川土地改良事業		協議調整等		協議調整等		協議調整等		協議調整等					
	負担金支払								支出					
	促進計画書変更委託		業務実施		⇒		⇒		業務完了					
当年度実績										取組状況	未着手			
<p>○県営桑納川地区土地改良事業(区画整理)</p> <p>事業計画の変更等のために、千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。</p> <p>換地に関する土地評価基準・原案作成等の県事業費の市負担分の支出手続きを行った。</p> <p>負担金額:4,328,100円</p> <p>【桑納川地区経営体育成等促進計画書(変更)作成業務委託】</p> <p>令和3年度からの繰越事業を完了させた。</p> <p>契約日:令和3年4月12日, 契約金額:1,397,000円,</p> <p>受託者:㈱国際創建コンサルタント</p>											取組中(継続)	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	事業費進捗率		値	4.6%	7.2%	9.8%							100%	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末							令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	現在受益地や事業費や事業期間等に変更が生じることとなり、それに伴い、事業計画を変更する必要がある。そのために千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。県事業費については市負担分の支出手続きを行った。前年度から繰越した促進計画書の変更委託については、事業を完了させた。						事業計画変更が予定されているため、県や地元と連携し、市で行う公告縦覧等の法手続きを含めて全体の事業が円滑に進行するよう協議調整する。							

第5章 産業が元気なまちづくり

第2節 商工業

1. 商業

第5章-3 創業支援事業

担当課： 商工観光課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	助成			助成			助成			当初予算額		729千円				
		実績	助成			-			-			月					
	月		月		月		月		月		月						
八千代市創業支援等事業計画に基づき、八千代商工会議所等と連携して創業を支援する。 ○創業支援資金借入に対する利子補給 ○創業相談窓口の開設、各支援機関への誘導 ○近隣の創業支援機関との共催によるセミナー等支援事業の開催 ○支援事業受講者への受講認定										流充用等							
										予算現額		729千円					
										決算額		571千円					
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度						
	利子補給		申込受付		⇒		⇒		利子補給金交付								
	セミナー開催				開催		開催		開催								
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度						
	利子補給		申込受付		⇒		⇒		利子補給金交付								
	セミナー開催				開催		開催		開催								
当年度実績												取組状況	未着手				
【八千代市創業支援資金利子補給金】 新規申込件数:9件 新規融資額:6,330万円 利子補給金交付決定件数 24件 利子補給金交付決定金額 570,356円										取組中(継続)			○				
										完了							
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標				
	年間創業支援者数		値		176人/年		225人/年		227人/年				252人/年				
			時点		令和2年度末		令和3年度末		令和4年度末				令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移														
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組										
	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、創業者が減少した。セミナー等については、参加人数の制限を設けるなど縮小開催で実施したため、創業支援者数が増加した。						引き続き、創業支援機関と連携して効果的な開催方法及び周知方法を模索し、創業者の増加を図る。										

計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

(1)透明性の高い市政の推進

計画の推進-1 市ホームページ改修事業

担当課： 広報広聴課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	市ホームページ改修			運用開始			-				当初予算額		0千円	
	実績	市ホームページ改修			-			-			補正	月		
												月		
									月					
情報の探しやすさの向上、掲載内容の一層の充実、スマートフォンでの閲覧対応、SSL対応等により、速報性に優れたメディアである市ホームページの一層の充実を図る。 具体的には、令和5年度からリニューアルした市ホームページの運用を開始する。										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	HP運用管理業務委託				契約、業務開始		⇒		業務完了					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	HP運用管理業務委託				契約、業務開始		⇒		業務完了					
当年度実績														
【ホームページ運用管理業務委託】 契約日：令和4年9月13日 履行期間：令和4年9月14日から令和10年3月31日まで 契約金額：35,152,260円(税込) 受託者：福泉株式会社 契約締結後は、運用ガイドライン改正、データ移行、職員研修などリニューアルに向けた作業を行ない、令和5年3月30日にホームページの公開を開始した。										取組状況	未着手			
											取組中(継続)	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	ホームページの改修		値	未実施	未実施	改修完了							改修完了	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末							令和4年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	従前のシステムの課題を整理し、解決できる仕様書で入札を実施した。これにより既存システムの修正に留まらず、市ホームページを大きく改善することができ、市ホームページの充実を図ることができた。今後も継続して機能拡張など更なる充実に向けた研究・検討が必要と考える。						今後は、ホームページのページ満足度アンケート機能等を活用し、リニューアルによるホームページの充実度を検証する。また、近年急速に利用が拡大しているAIの動向を注視しながら、市ホームページの機能拡張などの調査・検討を行う。							

計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

(2)市民参画体制の充実

計画の推進-2 新たな市民参画制度創設事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	計画	令和4年度 創設	令和5年度 実施	令和6年度 実施	計画額	前年度繰越額	0千円	
						当初予算額	0千円	
	実績	実施	—	—	補正	月		
						月		
						月		
市民参画において、参加者数や参加者層の偏りや固定化といった課題があることから、幅広く、より多くの市民の参加が得られ、より効果的に市民の意見を取り入れることができるよう、新たな仕組みを創設する。					流充用等			
					予算現額		0千円	
					決算額		0千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	市民委員候補者の名簿登録	登録受付	⇒	⇒	登録受付			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	市民委員候補者の名簿登録	登録受付・名簿活用	登録受付・名簿活用	登録受付・名簿活用	登録受付・名簿活用			
	当年度実績							
	令和5年3月末現在、登録者としては、20歳～81歳までの男性53名、女性35名、計88名の方に登録をいただいております。9審議会において任期満了により、市民公募委員候補者から、新たに23名の市民公募委員が選考された。						取組状況	未着手
								取組中(継続) ○
							完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	新たな市民参画制度実施回数	値	0回	1回	1回			2回
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	市民公募委員候補者の名簿活用により、9審議会において新たな市民委員が選考された。新規審議会設置及び設置要綱改正時などにおいて、市民委員の比率を高める必要がある。				引き続き改選時等における各種審議会等への名簿提供を行うとともに、随時各種審議会等において、新規設置及び改正がある場合に向けて市民委員の比率を高めるよう周知を行う。			

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-3 地域コミュニティ推進講座開催事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	検討	実施	実施	実施	実施		当初予算額		5千円		
	実績	検討	-	-	-	-	補正	月				
								月				
地域コミュニティ推進講座を開催し、講座を通じて地域住民と課題等を共有する中、将来のまちづくりのリーダーとなりうる人材発掘に繋げる。								流充用等				
							予算現額		5千円			
							決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	協働に関する講座		準備	⇒	実施							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	協働に関する講座		検討	検討	検討	検討						
	当年度実績							取組状況	未着手			
	報償費が予算化されなかったことから、職員で講座を行えるよう検討はしているが、説得力の面等を考慮すると、やはり大学教授等の講師を招聘し、効果が高い講座にする必要があるとの見解に現在は至っている。引続き、職員で講座を行えるよう努めていく。								取組中(継続)		○	
							完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	講座参加者数		値	10人/年	35人/年	0人/年			70人/年			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末			
指標の達成状況		やや目標達成困難										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	報償費が予算化されなかったことから、職員で講座を行えるよう検討はしているが、説得力の面等を考慮すると、やはり大学教授等の講師を招聘し、効果が高い講座にする必要があるとの見解に現在は至っている。					引き続き予算化に努める。						

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-4 地域担当職員制度事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	創設			試行			-				当初予算額		0千円	
	実績	検討			-			-			補正	月		
												月		
職員が地域へ積極的に出向き、地域住民と一緒に、生活に身近な課題の解決や各地域の活性化等について話し合い、共に行動する仕組みについて検討する。										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	試行要領創設		検討	⇒	⇒	創設								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	試行要領創設		検討	検討	検討	検討								
	当年度実績								取組状況	未着手				
	地域コミュニティ推進講座の一環として、庁内向けの講座等を検討していたが、報償費が予算化されなかったことから、講座の開催は出来なかった。職員で講座を行えるよう検討したが、説得力の面等を考慮すると、やはり大学教授等の講師を招聘し、効果が高い講座にする必要があるとの見解に至った。									取組中(継続)		○		
完了														
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	地域の会議に出席する回数		値	0回/年	0回/年	0回/年			7回/年					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末					
指標の達成状況			やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	習志野市を訪問し、地域担当制について説明を受けたが、習志野市の場合は、まちの発展段階(昭和43年頃)に地域担当制を導入しており、八千代市のように既に街が出来上がっている市で導入し、効果を挙げられるものであるか再考する必要がある。					7圏域ごとに自治連合会がある状況等を考慮し、既存で存在する仕組みとの差を整理し、新たに実施していくべき事業が再考を行う。								

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-5 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	一次整備 供用開始	管理運営支援 二次整備検討		管理運営支援		当初予算額		227,166千円					
		実績	一次整備	-		-		補正		月				
							月							
							月							
旧八千代台東第二小学校跡地を多様な世代・多様な利用者が満足できる空間として整備する。地域の認可地縁団体を中心に地域組織による運営管理の協議・検討を進める。							流充用等							
							予算現額		227,166千円					
							決算額		222,090千円					
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	一次整備工事		入札・契約・工事着工		⇒		⇒		工事完了・供用開始					
	運営法人		管理運営準備		⇒		法人設立		管理運営開始					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	一次整備工事		入札・契約・工事着工		⇒		⇒		工事完了・供用開始					
	運営法人		管理運営準備		⇒		法人設立		管理運営開始					
当年度実績														
【旧八千代台東第二小学校跡地整備(土木)工事】 契約日:令和4年5月18日, 契約金額:140,800,000円⇒(変更後)144,857,900円 受託者:市原建設工業㈱, 支払金額:144,857,900円							取組 状況	未着手						
【旧八千代台東第二小学校跡地整備(建築)工事】 契約日:令和4年5月18日, 契約金額:70,950,000円⇒(変更後)73,212,700円, 受託者:万葉建設㈱ 支払金額:73,212,700円								取組中 (継続)		○				
【法人設立】 設立日:令和4年10月4日 法人名:一般社団法人にあとびあ								完了						
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	地域組織による自立した施設運営管理		値		-		法人設立準備		法人設立				自立した運営管理	
			時点		-		令和3年度末		令和4年10月				令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	平時は地域住民憩い・交流の場, 地域の魅力発信の場, 地域活性化につながるイベントスペースとして, 災害時は地域の防災拠点となる「旧八千代市台東第二小学校跡地広場」が令和5年3月25日にオープンした。なお, 同広場の管理運営については, 令和4年10月に地域住民が主体となって設立した「一般社団法人にあとびあ」が行うことから, 同法人の特性を活かした取組や継続性のある組織運営が期待される。						法人の自立に向けた支援を継続するとともに, 同広場に関する情報を積極的に発信し, 利用促進を図る。また, 法人の運営状況を踏まえて, 二次整備の実施時期等を検討する。							

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(2)多文化共生社会の推進

計画の推進-6 多言語防災・生活情報配信事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			826千円		
	実績	実施	-	-	-	-	補正	月					
								月					
日本語が不自由な外国人住民に多言語(ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・英語・中国語)及びやさしい日本語による防災・生活情報の提供を行う。							流充用等			予算現額		826千円	
							決算額					611千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	メール配信翻訳		実施	実施	実施	実施							
	メール配信運用管理業務		委託	⇒	⇒	委託完了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	メール配信翻訳		実施	実施	実施	実施							
	メール配信運用管理業務		委託	⇒	⇒	委託完了							
	当年度実績							取組状況	未着手				
【多言語による防災・生活情報メール配信サービスに係る翻訳料】 支払額:54,450円							取組中(継続)		○				
【多言語による防災・生活情報メール配信サービス運用管理業務委託】 契約日:令和4年2月24日(3年間の長期継続契約を令和5年2月28日契約解除) 契約金額:月額46,000円(税別) 受託者:㈱理経, 支払額:556,600円							完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	登録者数		値	308人	322人	331人			500人				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	本メールシステムは令和5年3月より、やちよ情報メール(多言語自動翻訳オプション設定)に統合したため、メール配信数の増加等の長所を活かし、利用者数の増加を図る必要がある。					やちよ情報メール(多言語)の案内の配布を継続する(支所、戸籍住民課、多文化交流センター、日本語教室等)とともに、新たな情報発信ツールの導入を検討する。							

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-7 地域間連携推進事業

担当課： 商工観光課 観光推進室

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	当初予算額		10千円		
	実績	推進	-	-	-	-	-	-	-	補正	月		
											月		
近隣自治体が保有する観光資源と市の花「バラ」や新川千本桜などの観光資源を組み合わせて、観光振興の相乗効果を図る。										流充用等			
										予算現額		10千円	
										決算額		10千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	総会		参加										
	地域部会		参加										
	商談会				参加								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	総会		参加										
	地域部会		参加										
	商談会				不参加								
当年度実績													
○ちばプロモーション協議会										取組状況	未着手		
4月27日：令和4年度総会の参加											取組中(継続)	○	
6月22日：令和4年度 第1回バイエリア地域部会の参加											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	ちばプロモーション協議会参加回数	値	2回/年	2回/年	2回/年			3回/年					
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況		概ね目標を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	ちばプロモーション協議会に予定通り参加することができた。また、観光入込客数については、八千代ふるさと親子祭が中止になったが、上昇傾向だった。新型コロナウイルス感染症が終息した後、どこまで令和6年度末時点の目標値に近づけられるかが課題になると考える。					八千代市観光協会等の外部団体と連携し、積極的に情報発信等を行う。							

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-8 印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事			-			-			当初予算額		0千円	
		実績	調整			-			-			補正	月	
										月				
印旛沼流域4市2町(成田市, 佐倉市, 八千代市, 印西市, 酒々井町, 栄町)が計画する「印旛沼流域かわまちづくり計画」に基づいて水辺拠点を整備する。 ○八千代橋水辺拠点整備										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	八千代橋水辺拠点整備工事		県の工事進捗把握		補正予算検討									
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	八千代橋水辺拠点整備工事		県の工事進捗把握		補正予算検討									
	当年度実績										取組状況	未着手		
千葉県工事状況を鑑みて、今年度の工事は行わないこととし、補正予算の要求も行わなかった。また、令和3年度から4年度にかけて実施されていた千葉県による護岸整備工事が令和5年3月に完了したことから、令和5年度に市施工による八千代橋水辺拠点整備工事を予定している。										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	施設整備箇所数		値		0箇所		1箇所		1箇所				2箇所	
			時点		令和3年4月1日		令和4年4月1日		令和5年4月1日				令和4年度末	
指標の達成状況			目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	千葉県との工程等の調整を行った。						八千代橋水辺拠点整備工事を実施する。							

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-9 観光資源活用・情報発信事業

担当課： 商工観光課 観光推進室

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		
	計画	実施	実施	実施	実施	当初予算額		556千円		
	実績	実施	-	-	-	-	補正	月		
								月		
市内にある観光資源の活用方法を検討するとともに、それらの観光資源を観光ガイドアプリやSNSなどの多様な媒体を用い情報発信することで、本市の認知度やイメージの向上を図る。							流充用等			
							予算現額		556千円	
							決算額		556千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ココシルやちよ運用		実施	実施	実施	実施				
	ドローン撮影		実施	実施	実施	実施				
	イベント司会業務委託						ダイヤモンド富士			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ココシルやちよ運用		実施	実施	実施	実施				
	ドローン撮影		実施	実施	実施	実施				
	イベント司会業務委託						ダイヤモンド富士			
当年度実績										
【観光ガイドブック運用・保守業務委託】 契約金額:462千円 委託先 : ㈱日旅ビジネスクリエイト 契約日 : R4.4.1							取組状況	未着手		
【ドローン撮影配信】 新規動画配信数:4本, 令和4年度再生数:17,663回 契約金額:66千円								取組中(継続) ○		
【イベント司会業務委託】 契約金額:28千円 委託先 : ㈱ふくろうエフエム								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	「ココシルやちよ」のアクセス数		値	69,541件/年	69,945件/年	80,187件/年			76,495件/年	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	「ココシルやちよ」においては、当初想定していた以上のアクセスがあった。この増加が一過性にならないように引き続き情報発信に努める必要がある。					八千代市観光協会等と連携し、今後も積極的に情報発信に努める。				

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-10 シティプロモーション事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			111千円		
	実績	実施	-	-	-	-	補正	月					
								月	月				
本市が有する豊かな自然環境や魅力ある施設等の地域資源等を活用した市の魅力の創造に努めるとともに、市内外への市の魅力の発信に取り組む。 また、若い世代を対象とした、ライフステージを応援する事業を検討する。							流充用等			予算現額		111千円	
							決算額					111千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	SNSによる情報発信		実施	⇒	⇒	実施							
	やっち誕生10周年事業		新規デザイン作成	グッズ作成	お祝いメッセージ募集								
	若者応援事業		検討	⇒	⇒	検討							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	SNSによる情報発信		実施	⇒	⇒	実施							
	やっち誕生10周年事業		未着手	新規デザイン作成・グッズ作成	お祝いメッセージ募集								
	若者応援事業		検討	⇒	⇒	検討							
当年度実績									取組状況	未着手			
【SNSによる情報発信件数】(令和4年4月～令和5年3月) Facebook「千代に八千代に続くまち」:245件 Twitter「やっち(official)」:225件 Twitter「八千代の魅力100の質問」:9件 LINE「八千代市」:129件 Instagram「yachiyo_city_official」:19件 【やっち誕生10周年事業】 ○イメージキャラクターデザイン展開作成業務委託 支払金額:11,000円, 検収日:R4年8月12日, 内容:やっちの新規デザイン作成 ○イメージキャラクターグッズ作成業務委託 支払金額:99,990円, 検収日:R4年11月11日, 内容:やっちグッズ作成 【若者応援事業】 他自治体に実施状況を確認										取組中(継続)	○		
										完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	SNSによる情報発信数		値	584回/年	708回/年	627回/年			700回/年				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	<ul style="list-style-type: none"> 新たにInstagramアカウントを開設し、SNSによる情報発信を幅広く行い、市内外に対し魅力情報を発信できたものの、フォロワー数は微増に留まっている。 やっち誕生10周年記念事業を実施し、「やっち」を活用した本市の認知度やイメージの向上、本市に対する誇りや愛着の醸成につなげることができた。 若者応援事業については、先行して実施している他市に現状を確認し、検討を進めていくうえで参考とすることができた。 					<ul style="list-style-type: none"> Instagramを活用し、フォローを必須としたフォトコンテストを来年度(令和5年度)実施し、新たなフォロワーの獲得を目指す。 若者応援事業として、婚活支援事業を来年度(令和5年度)行う。 							

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(1)効率的な行政運営の確立

計画の推進-11 行政組織の見直し

担当課: 総務課

事業概要	令和4年度		令和5年度		令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	実施 検討	実施 検討	実施 検討	計画額	当初予算額		0千円			
	実績	調査 検討	-	-	-	-	補正	月			
								月			
施策・事業を効果的かつ効率的に推進するため、部・課・室・班・担当などの組織のフレームの見直しを行う。併せて、事務分掌の見直しを行う。							流充用等				
							予算現額		0千円		
							決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	組織の見直しに係る調査		実施								
	研究会・検討委員会		開催	開催・決定							
	庁議			決定							
例規改正・レイアウト変更								実施			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	組織の見直しに係る調査		実施								
	研究会・検討委員会		開催	開催							
	庁議				決定						
例規改正・レイアウト変更								実施			
当年度実績											
DX施策を推進するための部署及び重層的支援体制整備事業を推進するための部署を設置した。 ※R5年4月							取組状況	未着手			
・情報管理課を情報政策課へ、情報化推進班を情報化・DX推進班へ改称								取組中(継続)		○	
・健康福祉課福祉総合相談室及び長寿支援課地域包括支援センターを福祉総合相談課に統廃合								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	行政組織の見直し		値	-	-	-			-		
			時点	-	-	-			-		
指標の達成状況		-									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	各部署への調査等から様々な検討事項が挙げられたが、方針に基づき、的を絞った組織の見直しを行うことができた。また、検討継続とした事項については、引き続き検討を進めていく必要がある。					各部署から挙げられた事項の中でも検討継続とした「子ども家庭庁」の設置に伴う子ども部の部内再編及び新庁舎の供用開始時における組織のあり方について、検討を進めていく。					

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(1) 効率的な行政運営の確立

計画の推進-12 行政評価推進事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	試行	実施	実施	実施	計画額	当初予算額		0千円				
	実績	検討	-	-	-	-	補正	月					
								月					
行政評価制度を構築し、事務事業の個別評価を実施する。							流充用等						
							予算現額		0千円				
							決算額		0千円				
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	評価実施手法等の検討		検討	⇒	⇒	⇒							
	行政評価試行実施		検討	⇒	⇒	試行実施							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	評価実施手法等の検討		検討	⇒	⇒	⇒							
	行政評価試行実施		検討	⇒	⇒	⇒							
	当年度実績							取組状況	未着手				
行政評価における評価対象や手法等の検討を進めるとともに、八千代市行財政改革推進本部会議にて評価手法等に係る検討状況の報告を行った。							取組中(継続)		○				
							完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	評価対象事業数		値	-	-	-			評価対象事業総数の4割				
			時点	-	-	-			令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	他自治体における行政評価の実施状況や八千代市行財政改革推進本部会議での意見等を踏まえ、制度構築に向けた取組を進めているが、評価手法の検討に時間を要したため、当年度に実施予定だった試行の実施には至らなかった。				従前の事務事業評価の休止理由である職員の負担増大、形骸化及び閉塞感への懸念等を考慮し、効率的かつ効果的な行政運営の推進のための行政評価実施手法等を検討する必要がある。								

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(3)公共施設等の一体的なマネジメントの推進

計画の推進-13 庁舎建設事業

担当課： 庁舎総合整備課

事業概要	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計画額	前年度繰越額	1,287千円		
		基本計画改定 基本設計 多目的棟等工事	事業者選定 実施設計	実施設計 建設工事		当初予算額	1,200,837千円		
	実績	基本計画改定 基本設計 多目的棟等(上下水道 局庁舎等整備)工事	-	-	補正	3月	301,196千円		
						月			
市役所旧館・新館を建替える。					流充用等		-2,528千円		
					予算現額		1,500,792千円		
					決算額		1,499,740千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	庁舎整備基本計画改定	基本計画改訂版公表							
	新庁舎等建設基本設計	事業者選定	基本設計案の作成	⇒	基本設計策定				
	多目的棟等工事	工事継続	工事完了						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	庁舎整備基本計画改定	基本計画改訂版公表							
	新庁舎等建設基本設計	事業者選定	基本設計案の作成	⇒	基本設計策定				
	多目的棟等工事	工事継続	工事完了						
当年度実績									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事】令和3～4年度継続費(受託者等は左記参照)									
①建築 令和4年度出来高:427,035,900円/令和4年10月27日支払									
②電気設備 令和4年度出来高:109,944,600円/令和4年10月27日支払									
③機械設備 令和4年度出来高:144,357,400円/令和4年10月27日支払									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事監理業務委託】令和3～4年度継続費(受託者等は左記参照)									
令和4年度出来高:10,161,000円/令和4年10月27日支払									
【八千代市新庁舎等建設基本設計業務委託】(受託者等は左記参照)									
出来高支払額:10,161,000円/令和5年4月27日支払									
【庁舎整備基金積立金】									
元金積立:500,000,000円/令和5年3月31日 振替利子積立:554,552円/令和5年3月31日振替									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事に係る復旧積算業務委託】									
契約日:令和4年6月21日 契約金額:429,000円 受託者:(株)レック(令和4年9月8日支払)									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事における費用負担の説明業務委託】									
契約日:令和4年8月26日 契約金額:484,000円 受託者:(株)レック(令和5年1月8日支払)									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事における事後家屋調査】									
契約日:令和4年10月13日 契約金額:4,136,000円 受託者:(株)レック(令和5年1月19日支払)									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事における復旧積算及び補償説明業務委託】									
契約日:令和4年12月28日 契約金額:2,684,000円 受託者:(株)レック(令和5年3月16日支払)									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事における復旧積算及び補償説明業務委託】									
契約日:令和4年12月28日 契約金額:2,684,000円 受託者:(株)レック(令和5年3月16日支払)									
【八千代市上下水道局庁舎等整備工事により生じた損傷等に係る費用負担】									
①大和田新田323-1 支払金額:54,000円 令和5年1月19日支払									
②大和田新田323-99 支払金額:196,580円 令和5年3月23日支払									
③大和田新田323-100 支払金額:224,257円 令和5年3月23日支払									
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	実施設計の完了		値	未着手	未着手	未着手			完了
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	新庁舎の建設に際して、現庁舎が抱える建物・設備の老朽化や狭あい化等様々な課題を解消するため、令和5年3月に基本設計を策定し、基本的な要件を整理してきた。令和5年度以降については、策定した基本設計を基に、今後の実施設計業務及び施工業務を行っていく必要がある。				今後の実施設計業務及び施工業務について、民間事業者の創意工夫を取り入れることで、より良好な安全管理とメンテナンス性の優れた建物が期待できるとともに、工期短縮、イニシャルコストを含むライフサイクルコストの削減を図れることを期待し、デザインビルド方式により実施する。				

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-14 行政手続のオンライン化推進事業

担当課: 情報政策課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	環境整備	運用	-			-		当初予算額		0千円		
	実績	環境整備	-	-	-	-	-	-	-	補正	9月	42,116千円	
											月		
「特に国民の利便性向上に資する手続」のうち、子育て関係・介護関係の26手続について、マイナポータルからマイナンバーカードを用いたオンライン手続を可能とし、また、マイナポータルと基幹システムとの接続を行い、エンドトゥエンドのオンライン接続を実現させる。										流充用等			
										予算現額		42,116千円	
										決算額		38,356千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助金活用			交付申請	交付決定	報告・額確定・交付							
	環境整備(システム改修)			予算要求	契約	システム改修							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助金活用			未着手	交付申請・交付決定	実績報告							
	環境整備(システム改修)			予算要求	契約	システム改修							
当年度実績										取組状況	未着手		
【補助金(交付決定額:21,056千円,実績額:19,177千円)】 10月:交付申請,交付決定,変更承認申請 11月:変更交付決定 3月:実績報告											取組中(継続)	○	
【環境整備事業(4事業総額:38,355,900円)】 11月~1月:契約の締結 3月:環境整備事業完了											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	26手続のオンライン化		値	0手続	0手続	0手続			26手続				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和5年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	マイナポータルと基幹システムのオンライン接続を行うための環境整備は完了したが、オンライン化対象手続のエンドトゥエンドのオンライン化をどのように推進していくのが今後の課題となる。					オンライン化対象手続を所管する所属と連携し、進捗管理を行いながら、エンドトゥエンドのオンライン化を実現する。							

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-15 情報システム標準化事業

担当課: 情報政策課

事業概要	令和4年度			令和5年度			令和6年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	比較分析等			比較分析等			システム構築				当初予算額		0千円	
	実績	比較分析等			-			-			補正	月		
												月		
現在, 政府が進める自治体情報システムの標準化を進め, 市職員の業務効率の向上及び市民の利便性向上を図る。 ・基幹情報システム ・福祉系情報システム										流充用等				
										予算現額		0千円		
										決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	情報システム標準化		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	情報システム標準化		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討								
	当年度実績								取組状況	未着手				
	・標準化対象業務所管課に標準仕様との比較分析を依頼 ・自治体情報システムの標準化に係る情報提供依頼を実施									取組中(継続)		○		
								完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	標準仕様システム構築の着手		値	未着手	未着手	未着手			着手					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末			令和6年度末					
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	【効果】現行業務と標準化後の業務の差異の把握及び情報の収集 【課題】随時改版される仕様書等への対応					仕様書改版に対する情報収集及び現行業務と標準化後の業務の差異の把握								

7 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画(令和4年度～令和6年度版)との関連

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標	
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
基本目標1 それぞれの結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる 【施策体系】 (1)結婚、妊娠・出産、子育てのライフステージに応じた支援 (2)働きながら子育てしやすい環境づくり (3)これからの社会をたくましく生き抜く子どもの育成	1章	1	1	1 多様な保育ニーズへの対応	第1章-1	民間保育園等施設整備助成事業	新規整備施設数	0施設	0施設	7施設			4施設	
				第1章-2	公立保育園施設改修事業	公立保育園耐震化率	87.5%	87.5%	100%			100%		
		1	1	2	子どもを育む教育・保育	第1章-3	幼稚園教諭処遇改善事業	常勤幼稚園教諭平均勤続年数	7.8年	8.3年	9.3年			9.0年
						第1章-4	産後ケア事業	利用により安心して育児ができたと思う人の割合	100%	100%	98.3%			100%
		1	2	1	切れ目のない子ども・子育て支援の充実	第1章-5	骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業	再接種完了人数		0人	1人			3人
						第1章-6	学童保育所整備事業	学童保育所定員数	1,750人	1,795人	1,985人			1,835人
		1	2	2	子どもの健やかな成長の促進	第1章-7	放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室登録児童数	333人	691人	801人			3,376人
						-	-	-	-	-	-	-	-	-
		1	3	1	児童虐待の防止	-	-	-	-	-	-	-	-	-
						1	3	2	ひとり親家庭への支援	-	-	-	-	-
	2章	1	1	1	安心・安全な教育環境の整備					第2章-1	小・中学校施設整備事業	校舎・体育館のトイレ乾式化率	64%	70%
						第2章-2	外国語指導助手派遣事業	ALT派遣人数	12人	12人	12人			14人
						第2章-3	コンピュータ教育事業	タブレット端末を利用した授業の割合	36%	48%	54%			75%
	5章	3	1	1	就業の実現と安定	-	-	-	-	-	-	-	-	
計画						3	1	人権の尊重と男女共同参画の推進	-	-	-	-	-	-
基本目標2 やちよの魅力を創出し、新しい人の流れをつくる 【施策体系】 (1)誇りと愛着の醸成と定住促進 (2)誰もが訪れたい観光づくり	2章	1	2	1	大学等教育機関との連携	-	-	-	-	-	-	-		
						2	1	2	学びを通じた交流と成果の還元	-	-	-	-	-
		2	1	3	市民の学びの環境整備					-	-	-	-	-
						3	1	1	文化活動の推進	-	-	-	-	-
		4	1	1	スポーツ活動の推進					-	-	-	-	-
						4	1	2	スポーツ環境の整備	-	-	-	-	-
	計画	3	4	シティプロモーション・観光の推進	計画の推進-7					地域間連携推進事業	ちばプロモーション協議会参加回数	2回/年	2回/年	2回/年
					計画の推進-8	印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業	施設整備箇所数	0箇所	1箇所	1箇所			2箇所	
					計画の推進-9	観光資源活用・情報発信事業	「ココシルやちよ」のアクセス数	69,541件/年	69,945件/年	80,187件/年			76,495件/年	
					計画の推進-10	シティプロモーション事業	SNSによる情報発信数	584回/年	708回/年	627回/年			700回/年	
基本目標3 魅力あるしごとをつくり、地域経済の稼ぐ力を高める (1)中小企業を始めとした地域企業の活性化支援 (2)都市農業の進行と担い手の育成 (3)多様なライフスタイルに応じた柔軟な働き方の支援	5章	1	1	1	農業所得の向上	-	-	-	-	-	-	-		
						1	1	2	農業を担う多様な人材の確保・育成	-	-	-	-	-
		1	2	1	農地の整備と担い手への集積					第5章-1	農業振興地域整備計画策定事業	計画の改訂	未策定	未策定
						第5章-2	水田再基盤整備事業	事業費進捗率	4.6%	7.2%	9.8%			100%
		2	1	1	商業の振興	第5章-3	創業支援事業	年間創業支援者数	176人/年	225人/年	227人/年			252人/年
						-	-	-	-	-	-	-	-	
		3	1	1	就業の実現と安定	-	-	-	-	-	-	-	-	

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標		
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度				
基本目標4 誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる 【施策体系】 (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり	1章	2	1	2	地域福祉のネットワーク化	-	-	-	-	-	-	-	-		
					2	3	社会参加の促進	-	-	-	-	-	-	-	
		2	3	1	高齢者福祉サービス	第1章-11	高齢者外出支援事業	タクシー券利用人数	336人/年	364人/年	366人/年	/	/	350人/年	
					第1章-12	高齢者運転免許証自主返納支援事業	タクシー券交付人数	1,956人	2,514人	3,109人	/	/	2,500人		
		2	3	2	生きがい対策の推進	-	-	-	-	-	-	-	-		
		4	1	1	健康づくりの推進	第1章-17	健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業	計画の策定	未策定	未策定	策定	/	/	策定	
		4	1	2	疾病対策の推進	-	-	-	-	-	-	-	-		
		4	2	1	地域医療体制の充実	-	-	-	-	-	-	-	-		
	4	2	2	救急医療体制の継続	第1章-18	公的病院等救急医療事業補助事業	救急医療体制の確保	維持	維持	維持	/	/	維持		
	3章	2	1	1	災害予防体制の充実	-	-	-	-	-	-	-	-		
					2	1	2	災害応急対策の充実	第3章-1	災害用物資備蓄事業	各種備蓄品の整備率	70.9%	64.7%	70.8%	/
							第3章-2	防災道の駅整備事業	防災道の駅の防災機能整備数	/	2機能	2機能	/	/	5機能
							-	-	-	-	-	-	-		
		2	1	3	都市防災対策の推進	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
					第3章-3	地域排水整備事業	冠水問題の解消	未解消	未解消	未解消	/	/	解消		
					第3章-4	勝田川改修事業	勝田川の洪水対策工事延長	0m	78m	78m	/	/	680m		
					第3章-5	準用河川高野川改修事業	橋梁の詳細設計完了	未着手	未着手	未着手	/	/	完了		
					第3章-6	準用河川花輪川維持補修事業	川底土砂撤去工事完了	未実施	工事中	工事中	/	/	工事完了		
					第3章-7	急傾斜地崩壊対策事業(市)	整備による保全家屋戸数(県事業含む)	334棟	334棟	334棟	/	/	337棟		
					第3章-8	急傾斜地崩壊対策事業(県)	整備による保全家屋戸数(市事業含む)	334棟	334棟	334棟	/	/	337棟		
					2	2	1	火災予防の推進	第3章-9	予防業務事業	現地での通知書交付率	0%	28.5%	17.1%	/
		2	2	2	消防体制の充実	第3章-10	消防庁舎及び消防署等整備事業	八千代台分署Is値	0.55	0.55	0.9	/	/	0.75	
					第3章-11	消防車両等整備事業	更新が完了した車両率	73%	73%	75%	/	/	100%		
		2	2	3	救急・救助体制の充実	-	-	-	-	-	-	-	-		
		2	3	1	防犯活動の推進	-	-	-	-	-	-	-	-		
	2	3	2	防犯施設の整備	第3章-12	防犯灯設置事業	防犯灯新設灯数	94灯	212灯	300灯	/	/	296灯		
				第3章-13	防犯カメラ設置費補助事業	補助金により設置した防犯カメラの台数	0台	6台	10台	/	/	40台			
	2	4	2	道路交通環境の整備	第3章-14	交通安全施設整備事業	道路照明灯,防護柵,区画線,反射鏡,道路標識等の交通安全施設の整備	-	整備	整備	/	/	整備		
				第3章-15	自転車ネットワーク整備事業	自転車通行帯整備	-	0路線	1路線	/	/	4路線整備			
				第3章-16	放置自転車等対策事業	勝田台南第1自転車駐車場改修工事完了	未改修	未改修	工事完了	/	/	工事完了			
	4章	1	1	1	市街地の整備・誘導・保全	第4章-1	都市マスタープラン策定事業	計画の策定	未策定	未策定	未策定	/	/	策定	
					第4章-2	大和田駅北側地区まちづくり事業	まちづくり整備方針策定	未策定	未策定	策定	/	/	策定		
					第4章-3	西八千代南部地区まちづくり事業	地区計画(案)の策定	未策定	未策定	未策定	/	/	策定		
					第4章-4	八千代台駅周辺活性化推進事業	整備方針策定	未策定	未策定	未策定	/	/	策定		
		1	1	2	地域まちづくりの推進	-	-	-	-	-	-	-			
		1	2	2	地域に住み続けるための住宅支援	第4章-6	マンション耐震診断費補助事業	補助件数	0件	0件	0件	/	/	3件	
					第4章-7	木造住宅耐震診断費等補助事業	戸別訪問等の実施	113棟/年	1,090棟/年	1,139棟/年	/	/	1,500棟/年		
					第4章-8	空家等対策推進事業	空家バンクの登録件数	-	0件	0件	/	/	60件		
	第4章-9				管理不全空家等解消事業	特定空家等の解消数	0件	0件	1件	/	/	3件			
	1	3	1	都市公園の整備	第4章-10	西八千代地区近隣公園建設事業	近隣公園の整備	0か所	0か所	1か所	/	/	2か所		
第4章-11				八千代総合運動公園法面崩壊対策事業	法面崩壊対策工事完了	未工事	未工事	工事完了	/	/	工事完了				
第4章-12				県立八千代広域公園整備の促進	県立八千代広域公園の整備率	50%	50%	50%	/	/	100%				
第4章-13				勝田市民の森用地取得事業	勝田市民の森用地取得面積	約0.2ha	約0.5ha	約0.7ha	/	/	約0.9ha				

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標	
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
基本目標4 誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる 【施策体系】 (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり (3)地域資源を活かした魅力あるまちづくり	4章	1	3	2	緑化の推進	第4章-14	バラ苗配布事業	バラ苗配布事業の満足度	58%	55%	58%			100%
					持続可能な公共交通ネットワークの形成	第4章-16	(仮称)八千代市地域公共交通計画策定事業	計画の策定	未策定	未策定	未策定			策定
		2	1	2	鉄道輸送の充実	第4章-17	東葉高速鉄道支援事業	利子補給対象債務残高	18,786百万円	17,277百万円	15,768百万円			12,749百万円
					第4章-18	鉄道施設安全対策補助事業	市内の高架橋柱の耐震化率	78%	86%	94%			95%	
		2	1	3	バス輸送等の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		2	1	4	駅前広場の整備	第4章-19	勝田台駅南口エレベーター設置事業	エレベーター設置	未設置	未設置	未設置			設置
		3	2	1	地球温暖化対策の推進	第4章-29	脱炭素社会推進事業	方針決定	-	-	方針決定			方針決定
					第4章-30	住宅用設備等脱炭素化促進事業	設備補助件数	108件/年	99件/年	121件/年			100件/年	
		3	2	2	生物多様性の保全	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		4	1	1	ごみ減量・リサイクルの推進	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計画	2	1	コミュニティ活動の推進	計画の推進-3	地域コミュニティ推進講座開催事業	講座参加者数	10人/年	35人/年	0人/年			70人/年	
					計画の推進-4	地域担当職員制度事業	地域の会議に出席する回数	0回/年	0回/年	0回/年			7回/年	
					計画の推進-5	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業	地域組織による自立した施設運営管理	-	法人設立準備	法人設立			自立した運営管理	
		3	2	多文化共生社会の推進	計画の推進-6	多言語防災・生活情報配信事業	登録者数	308人	322人	331人			500人	
		4	3	公共施設等の一体的なマネジメントの推進	計画の推進-13	庁舎建設事業	実施設計の完了	未着手	未着手	未着手			完了	
4	4	スマート自治体の推進	計画の推進-14	行政手続きのオンライン化推進事業	26手続のオンライン化	0手続	0手続	0手続			26手続			
			計画の推進-15	情報システム標準化事業	標準仕様システム構築の着手	未着手	未着手	未着手			着手			

■ 令和4年度事業 効果検証結果に対する総合計画審議会委員からの意見一覧

ページ番号	事業No	事業名	意見
6	第1章-1	民間保育園等施設整備助成事業	新規整備施設が目標を上回る7施設の実績をおさめられたことは、とてもよろこばしいことと考えます。
10	第1章-5	骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業	事業としては意味のある内容だと思うが、予防接種という観点から他に優先すべきことはなかったのでしょうか。
12	第1章-7	放課後子ども教室推進事業	安全管理員の確保に向けてとあるが、周知だけでなく、資格取得のための講習会等を開催することは行わないのでしょうか。
16	第1章-11	高齢者外出支援事業	○高齢者外出支援タクシー券について 介護保険要支援1・2又は要介護1・2の認定を受けた人が対象だが、運転免許証を自主返納した方すべてに申請後配布とできないでしょうか。 ○<グリーンスローモビリティ>の地域限定運用を!! 環境への負荷が少なく狭い路地も運航加納、例えば阿蘇地区、睦地区、大和田、高津ローズタウンとか、高齢者の足の移動手段として。ブロックブロックで。 酒々井町：「しすいふれ愛タクシー」自宅～目的地～自宅 乗合タクシー片道1人300円
16	第1章-11	高齢者外出支援事業	検証にあるように、一体化した方がいいのではないのでしょうか。
23	第1章-18	公的病院等救急医療事業補助事業	地域によっては、平日における曜日の違いにより、救急医療体制が手薄になっている曜日があるといった状況が生じているように感じます。
26	第2章-3	コンピュータ教育事業	公立小学校の父兄授業参観に出かけると、児童がタブレット・教科書・ノートを使い、教員がディスプレイと黒板を併用し、それぞれの媒体にあった授業進行に児童たちが戸惑うことなく学んでいることに驚きました。メディアが増えたことにより、従来の1人掛けの机は狭いように感じました。
27	第2章-4	(仮称) 学校給食センター東八千代調理場建設事業	市内全域で食物アレルギー対応を実現するのはたいへんかと思いますが、それに取り組めることに敬服いたします。自治体によっては、最初から全域では不可能ととらえているところもあろうかと思えます。
28	第3章-1	災害用物資備蓄事業	備蓄食料には飲料水も含まれていると思いますが、生活水についての確保も学校のプール等などの使用などと連携ができていけばいいのではないかと感じました。
37	第3章-10	消防庁舎及び消防署等整備事業	「Is値（構造耐震指標）」というような記述の方が丁寧かと思えます。
40	第3章-13	防犯カメラ設置費補助事業	防犯カメラに関しては、補助より設置をお願いしたいです。保育園、小学校、市の施設の近所など。保育園にもお願いしましたが、伝えておりますとのことと返答はありません。自宅にはカメラをつけていますが、警察の方からも提供を求められたことがあります。カメラがついているところが少なく、とのことでした。補助ではなかなか進みづらいのかもしれない。
54	第4章-4	八千代台駅周辺活性化推進事業	国が掲げている地域共生社会の実現に向けた取り組みには「住民に身近な圏域に誰もが気軽に「参加」「相談」できる場」、居場所づくりが掲げられています。具体的には地域福祉計画・地域福祉活動計画に明記され、現在では米本、大和田、村上に「ほっこり（地域名）」という名称で開設しています。居場所の運営は住民主体による運営を基本としており、場所の確保だけではなく、住民の意識の醸成が不可欠となります。そのような中、八千代台地区の4つの支会（住民同士の支え合いの会）では日頃から様々な形で住民同士による支え合いにより、地域生活課題が重症化する前に解決、あるいは関係機関へ繋ぐ活動を展開しており、より多くの課題解決のため居場所の確保を強く希望しています。ぜひとも、八千代台駅周辺活性化推進の検討の際には支会福祉委員の参画を希望します。
58	第4章-8	空家等対策推進事業	前記（八千代台駅周辺活性化推進事業）の理由から、空家等の利活用のひとつの方策として検討できたらと思います。

ページ番号	事業No	事業名	意見
64	第4章-14	バラ苗配布事業	市の花「バラ」の啓発に、配布することに疑問です。新1年生が育てるには難しさもあるのではと思います。アンケートは誰にどのような内容でとっているのでしょうか。17%の認知は低く感じます。満足度が60%の理由は为什么呢。配布よりも、学校にバラのコーナーを作るなど、目に触れる機会が多い方が啓発になるのではないのでしょうか。
64	第4章-14	バラ苗配布事業	指標（目標）を満足度（100%）に設定するのは無理があると思います。実施は難しいと思いますが、「バラの理解及び生育観察」を課題とし、小学生に取り組んでもらい、その後「バラについての理解度」を指標とした調査をすれば良いのではないのでしょうか。
75	第4章-25	道路補修事業	ロードバイクに乗ってサイクリングロードを走っていると、八千代市に入った瞬間から、道路がポコポコになったり、草がぼーぼーになったりしています。他市との意識の違いを感じてしまいます。市民の健康や安全の為に補修をお願いします。
82	第4章-32	清掃センター管理棟耐震改修事業	「Is値（構造耐震指標）」というような記述の方が丁寧かと思います。
86	計画の推進-1	市ホームページ改修事業	ホームページに直接関係するわけではございませんが、透明性の高い市政の推進の一環として実施している事業ですので、令和3年3月内閣府 地方創生推進事務局による『地方創生推進交付金事業の効果検証に関する調査報告書』に、以下の記述がありますので、ご参照されるとよいかと思います。 「効果的な広報につながるような工夫 > ベースラインとして、普段からの行政の広報紙や Web、SNS 等での情報発信は不可欠である（急に情報を発信しても、届かない）。一方で、普段からの現場との関わりの中で、世間話の中で事業の取り組みを話題にして、対面で直接知らせていく方が、住民間の口コミで情報が拡散し、はるかに効果的なところがある。その点からも、関係者が普段から住民との接点を積極的に持つとする意識づけが重要である。 > 直接的に事業に関与する部局だけでなく、行政の全ての部局が関与することによって効果的な広報活動が可能になる。」
88	計画の推進-3	地域コミュニティ推進講座開催事業	事業概要を拝見したところ、地域住民の方に講師になっていただけないかと思いました。効果検証のところに「説得力の面を考慮すると」との記載がありましたが、事業名からも地域住民でありながら、知識、教養等がある方を公募、あるいは市民活動団体等への働きかけ等により適切な方を発掘し、ご協力をいただくのはどうかと思いました。
89	計画の推進-4	地域担当職員制度事業	○年間の実績で「講座の開催が出来なかった。」とあり、効果検証では「習志野市を訪問し説明を受けた」との記載になっています。説明を受けた時期が当年となっているので実績に付け加える必要はないのでしょうか。（記載されている実績であると講座が開催できなかっただけの記載になってしまう） ○講座も大事だと思いますが、他の市町村の調査や事業の必要性を検証する事を先に行っては如何でしょうか。
94	計画の推進-9	観光資源活用・情報発信事業	地域間連携推進事業のところでの質問にも関連しますが、八千代市観光協会をはじめ、外部団体との積極的な連携により更に活発な活動ができるように思いました。

【その他意見】

項目	意見
第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり	第2章第3節 市民文化について 令和4年度事業効果検証結果報告書（案）に記載が「0」（ゼロ）なのはいかなる理由でしょう。検討のしようがありません。
第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり	市民文化振興事業 市民文化祭参加団体に「短歌」「川柳」とあるのに「俳句」が無いのは残念に思います。
第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり	文化施設運営管理事業 市民文化祭の市民美術展にかかわっています。担当は文化・スポーツ課です。実際事業を行うのは、参加市民と外部団体のオーエンスです。オーエンスからは美術展を行うにふさわしい美術担当の職員に加わってほしいです。文化・スポーツ課の担当職員も現場に足を運んで現状をしっかりと把握して指導力を発揮していただきたいです。
計画の推進のために	観光の推進 交流人口の拡大という視点が欲しい。
計画の推進のために	スマート自治体 自治体とともに利用者となる市民への支援、教育の視点を充実してほしい。